

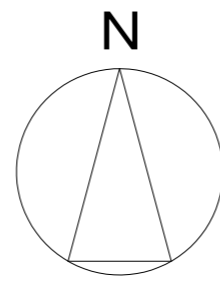
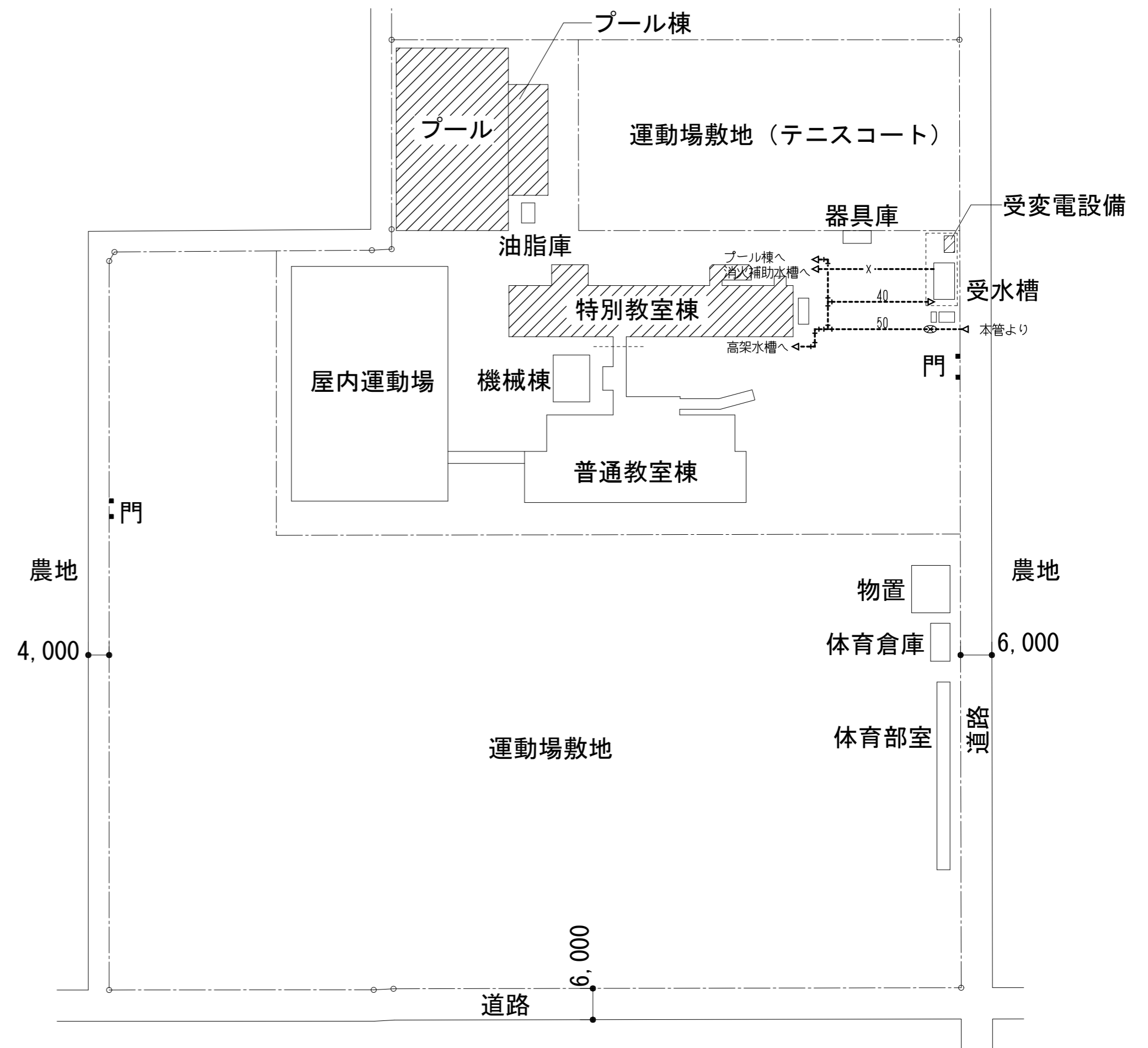
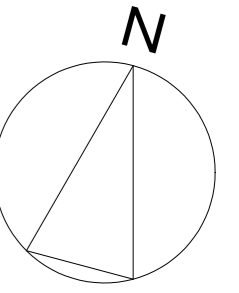


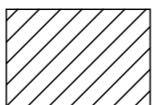
9	吹出口及び吸込口ボックス	※亜鉛鉄板製 ・グラスウール製
10	ダンパー	(1) 防煙ダンパー 復帰方式(※遠隔 ・ ) 定格入力DC24V、0.7A以下 (2) ピストンダンパー 復帰方式(※遠隔 ・ )
11	配管材料	(1) 冷温水管 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ・ (2) 冷却水管 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ・ (3) フライング管 ※配管用炭素鋼鋼管(黒) ・ (4) 冷媒管 ※断熱材被覆鋼管 (保温厚mm ガス管 ※20以上 ・10以上 液管 ・20以上 ※10以上) (5) ドレン管 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ○硬質塩化ビニル管VP ○保温機能付空調用ドレン管(「AMD」レバ イ」相当品) (消防協議事項: ) ただし、保温機能付空調用ドレン管は、水圧1mを超える配管には使用しない。 (6) 油管 ※配管用炭素鋼鋼管(黒) ・ (7) 蒸気管 給気管 ※配管用炭素鋼鋼管(黒) ・ 還 管 ※圧力配管用炭素鋼鋼管(黒) Sch40 ・ステンレス鋼管 (8) 膨張管、空気抜き管及び膨張タンクよりホィー等への補給水管 ※配管用炭素鋼鋼管(白) ・
12	弁 類	規格はJ I S又はJ Vとし、指定なきものは5K、それ以外は図示及び共通仕様書による。また、鋼管用伸縮管継手の種類は図示による。
13	温 度 計	取付部は下記による。 ※熱源機器の冷温水管(出入口共)、冷却水管(出入口共) ※空気調和機の冷温水管(出入口共) ※ダクト接続形空気調和機のサブライチャンパー、レタンダクト、 外気取入ダクト及びレタンチャンパー ※冷温水ヘッダー(往)及び各選り管 ※熱交換器の温水管(出入口) ・
14	圧 力 計	取付部は下記による。 ※熱源機器の冷温水管(出入口共)、冷却水管(出入口共) ※空気調和機の冷温水管(出入口共) ※冷温水ヘッダー(往)及び各選り管 ※熱交換器の温水管(出入口) ・
15	瞬間流量計	瞬間流量計はビトー管方式によるもので止水コック付とし、型式及び取付部は下記による。なお、着脱部の指示部は(※1個 ・ 個)付属とする。 ・熱源機器の冷温水管、冷却水管の出入口どちらかに(・固定形 ※着脱形)を設ける。 ・空気調和機の冷温水管の出入口どちらかに(・固定形 ※着脱形)を設ける。
16	油面制御装置	※往又は還どちらかの冷温水ヘッダーの各接続管へ(※固定形 ・着脱形)を設ける。 制御盤には(※給油ポンプ制御 ※満減油警報 ・遠隔警報 ・電磁弁制御 ・返油ポンプ制御 )の端子を設ける。 なお、フロートスイッチ部と制御装置の配管・配線は製造者標準仕様とする。
17	冷却塔	※直交流式 ・向流型 ※レジオネラ菌菌殺菌剤等の自動薬剤注入装置 ※自動ブロー装置 ・ 補給水は、水道水とし、補給水接続管部分に清掃用の水栓を分岐して設ける。
18	空気熱源ヒートポンプ空調機	標準仕様書第3編1. 7. 5及び1. 7. 6によるほか下記による。 (1) 圧縮機原動機の制御方式 ※回転数制御 ・オンオフ制御 (2) 冷媒 H F C ( R 4 0 7 C 又は R 4 1 0 A ) (3) 埼玉県環境配慮方針で掲げる成績係数を満たす機器とする。

①	長方形ダクト	※低圧ダクト(亜鉛鉄板製) 長辺の長さ1500mm以下 ※共板工法 ・スライドオンフランジ工法 ・アングルフランジ工法 それ以外の部分 ※アングルフランジ工法 ・高圧1ダクト(亜鉛鉄板製) ・高圧2ダクト(亜鉛鉄板製) ・ステンレス製ダクト(・A区分 ※B区分) ・塩ビ製ダクト(・A区分 ※B区分)
●	換気設備	② 円形ダクト ③ 風量測定口 ④ チャンパー ⑤ ダンパー ⑥ 多湿箇所の排気ダクト ⑦ 保 温 ⑧ 試運転調整
○	排煙設備	① ダクト ※亜鉛鉄板 ・ ② 排煙口の形式 ※天井取付(・スリット形 ※スイング形) ・壁取付(・スリット形 ・スイング形) ③ 排煙口手動開放装置 開放及び復帰方式 ※ワイヤー式 ・電気式(遠隔操作 ・不要 ・要) ④ 排煙風量測定 建築設備定期検査業務指導書(日本建築設備安全センター)の排煙風量の検査方法に準じる。
●	自動制御	① 中央監視制御装置 ○有り ※無し ② 構成・機能 図示による ③ エコケープルの使用 図示による
●	衛生器具設備	① 小便器用節水装置 JIS B 2026(自動水栓)による電気開閉式とし、小便器(※一体形・分離形)とする。 ② バリヤフリー対応 ・小便器 ※全部ストール形 ・一部ストール形 手すり(・本工事 ※別途工事) ・洗面器 ※自動水栓(・全部 ※一部) ・レバー式水栓(一部) ・シャワー ※サーモスタット式 ・ミキシング式 ※スライドバー ・フック ※止水機能付節水形シャワーヘッド ・鏡 ※600×800(耐食鏡) ・傾斜鏡(・照明無 ・照明付) ③ 衛生器具付属水栓 (1) 器具付属止水栓は ※ドライバー式 ・ハンドル式 (2) 水抜き栓を使用する場合は、水栓は固定コマ式とする。 ④ 自動水栓類の電源 ※AC100V ・乾電池等 ⑤ 暖房便座 (1) JIS A 4422(温水洗浄便座)とする。 (2) 機能種別 ※温水洗浄 ※脱臭 ・温風乾燥 ・トイレ室内暖房 (3) 温水洗浄加熱方式 ※瞬間式 ・貯湯式 (4) 使用流体は、飲料用水道水とする。 ⑥ 大便器洗浄弁・洗浄用タンク 器具表又は下記の場合を除き、※節水I型・節水II型とする。 ・洗浄弁操作方式は、※手動式 ・電気開閉式(※センサー式 ・タッチスイッチ式) ・( )部分で使用する大便器洗浄弁は低圧形とする。 ⑦ 大便器耐火カバー ※設ける(ビツ内は除く) ・設けない ⑧ 掃除流し 共栓付きとする。 ⑨ 排水器具用「L」継手 ※使用できる ・使用できない ⑩ 標 記 板 大便器、小便器の洗浄用に雨水等の利用をしている場合は、その旨をわかりやすく各トイレ毎に表示する。 ⑪ 水せっけん入れ せっけん供給栓がない場合は、洗面器、手洗器に必ず設ける。 ⑫ 擬音装置 ・女子トイレブースに設置する。 ⑬ そ の 他 衛生設備器具の適用等の必要なことは別途衛生設備器具表による。

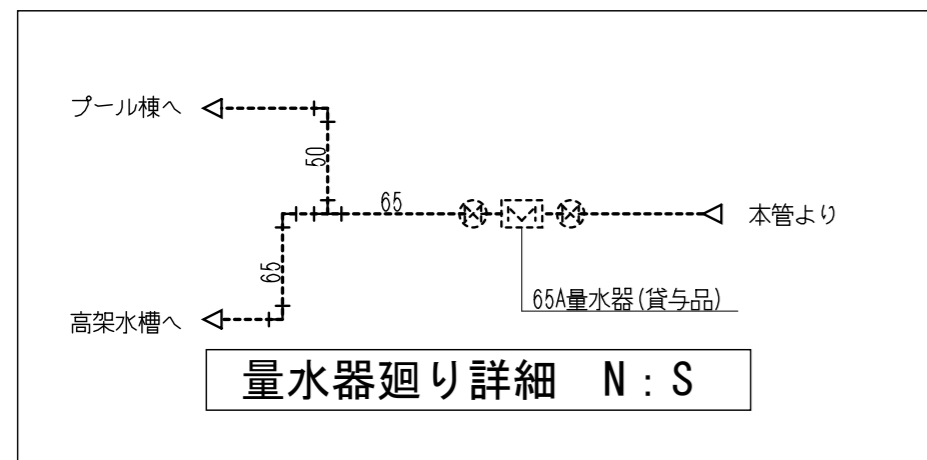
①	配管材料	● 給水設備 ● 排水設備
●	給水設備	① 配管材料 ② 一体形タンク ③ 水 栓 ④ 量 水 器 ⑤ 量水器樹 ⑥ 弁 類 ⑦ 水 栓 柱 ⑧ 建物導入部配管
●	排水設備	① 配管材料 ② 洗面器等の排水管 ③ 満水試験継手 ④ 樹の適用 ⑤ 器具表 ⑥ 給湯設備 ⑦ 弁 類 ⑧ ガス瞬間湯沸器 ⑨ 電気給湯器
●	給湯設備	① 配管材料 ② 絶縁フランジ ③ 弁 類 ④ ガス瞬間湯沸器 ⑤ 電気給湯器

●	消火設備	① 配管材料 ② 建物導入部配管
●	ガス設備	① 配管材料 ② ガス漏れ警報遮断装置 ③ 液化石油ガスの供給権
○	厨房設備	① 厨房機器の固定 ② シンク用水栓 ③ 安全装置の機能の適用
●	雑排水配管	配管材料は下記による。 ● 雑排水配管 ● 汚水配管 ● 共通 ● 通気配管
●	洗面器等の排水管	洗面器等に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップする。 3階以上にわたる排水立て管には、各階毎に次の継手を設ける。 ※掃除口付きソケット ・満水試験用掃除口ソケット 別紙樹表による。
●	給湯設備	① 配管材料 ② 絶縁フランジ ③ 弁 類 ④ ガス瞬間湯沸器 ⑤ 電気給湯器
●	衛生器具設備	① 配管材料 ② ガス瞬間湯沸器 ③ 電気給湯器
●	消火設備	① 配管材料 ② ガス漏れ警報遮断装置 ③ 液化石油ガスの供給権
●	厨房設備	① 厨房機器の固定 ② シンク用水栓 ③ 安全装置の機能の適用



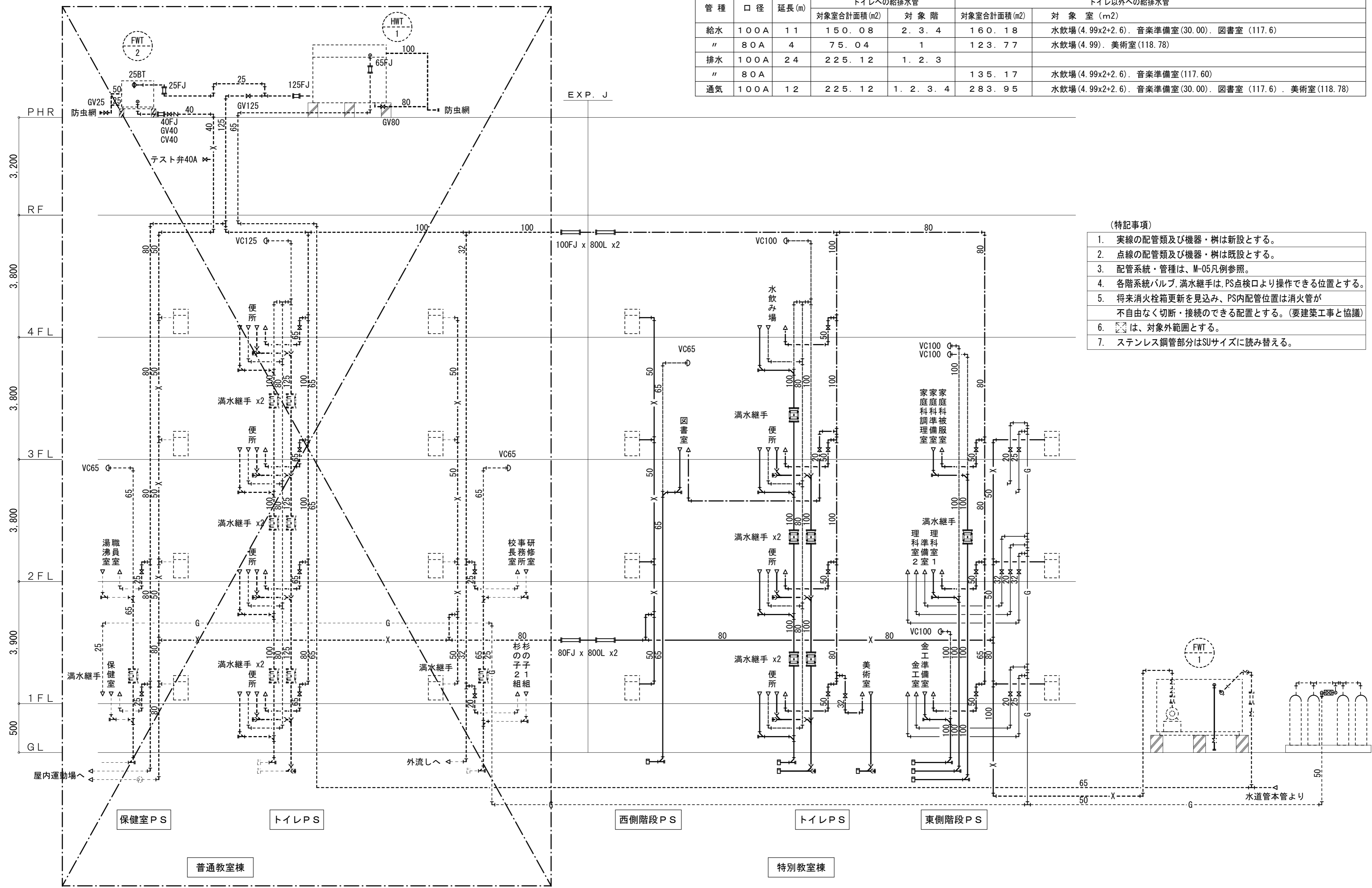
凡例  
 : 工事範囲を示す

(特記事項)  
 1, 実線の配管類は改修対象とする。  
 2, 点線の配管類は既設とする。



(トイレPS内配管 配管内訳) 【参考】

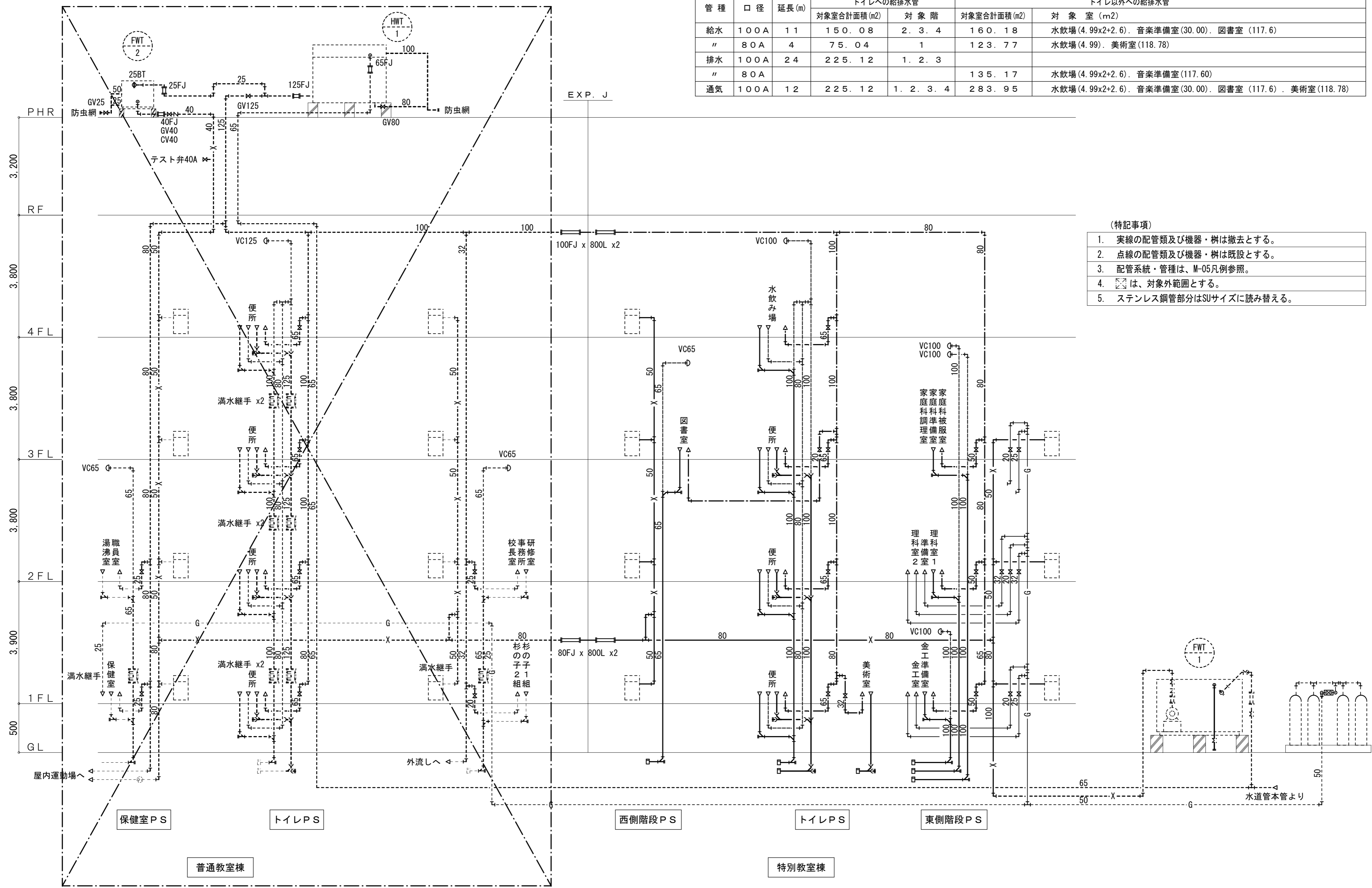
管種	口径	延長(m)	トイレへの給排水管		トイレ以外の給排水管	
			対象室合計面積(m2)	対象階	対象室合計面積(m2)	対象室(m2)
給水	100A	11	150.08	2.3.4	160.18	水飲場(4.99x2+2.6). 音楽準備室(30.00). 図書室(117.6)
"	80A	4	75.04	1	123.77	水飲場(4.99). 美術室(118.78)
排水	100A	24	225.12	1.2.3		
"	80A				135.17	水飲場(4.99x2+2.6). 音楽準備室(117.60)
通気	100A	12	225.12	1.2.3.4	283.95	水飲場(4.99x2+2.6). 音楽準備室(30.00). 図書室(117.6). 美術室(118.78)



- (特記事項)
1. 実線の配管類及び機器・樹は新設とする。
  2. 点線の配管類及び機器・樹は既設とする。
  3. 配管系統・管種は、M-05凡例参照。
  4. 各階系統バルブ、満水継手は、PS点検口より操作できる位置とする。
  5. 将来消火栓箱更新を見込み、PS内配管位置は消火管が不自由なく切断・接続のできる配置とする。(要建築工事と協議)
  6. [Symbol] は、対象外範囲とする。
  7. ステンレス鋼管部分はSUサイズに読み替える。

(トイレPS内配管 配管内訳) 【参考】

管種	口径	延長(m)	トイレへの給排水管		トイレ以外の給排水管	
			対象室合計面積(m <sup>2</sup> )	対象階	対象室合計面積(m <sup>2</sup> )	対象室(m <sup>2</sup> )
給水	100A	11	150.08	2.3.4	160.18	水飲場(4.99x2+2.6). 音楽準備室(30.00). 図書室(117.6)
"	80A	4	75.04	1	123.77	水飲場(4.99). 美術室(118.78)
排水	100A	24	225.12	1.2.3		
"	80A				135.17	水飲場(4.99x2+2.6). 音楽準備室(117.60)
通気	100A	12	225.12	1.2.3.4	283.95	水飲場(4.99x2+2.6). 音楽準備室(30.00). 図書室(117.6). 美術室(118.78)



- (特記事項)
1. 実線の配管類及び機器・柵は撤去とする。
  2. 点線の配管類及び機器・柵は既設とする。
  3. 配管系統・管種は、M-05凡例参照。
  4. [Symbol] は、対象外範囲とする。
  5. ステンレス鋼管部分はSUサイズに読み替える。



機 器 表

記号	名称	仕様	電気容量(参考)	数量	備考
	【特別教室棟】 〈換気設備〉				
EF-1	排風機	消音型ストレートシロッコファン 200φ x 600m3/h x 50Pa キャンバス継手, 防振ハンガー, FD付丸形フード(SUS製、ギャラリ付、防虫網付), 他付属品一式共	1φ100V 74.5 w	3	(1,2,3F 女子トイレ) BFS-50SUG 相当品
EF-2	排風機	消音型ストレートシロッコファン 200φ x 540m3/h x 50Pa キャンバス継手, 防振ハンガー, 丸形フード(SUS製、ギャラリ付、防虫網付), 他付属品一式共	1φ100V 74.5 w	2	(1F 金工室) BFS-50SUG 相当品
EF-3	排風機	消音型ストレートシロッコファン 150φ x 120m3/h x 50Pa キャンバス継手, 防振ハンガー, 丸形フード(SUS製、ギャラリ付、防虫網付), 他付属品一式共	1φ100V 38.0 w	1	(1F 工作準備室) BFS-30SUG 相当品
EF-4	排風機	消音型ストレートシロッコファン 200φ x 480m3/h x 50Pa キャンバス継手, 防振ハンガー, 丸形フード(SUS製、ギャラリ付、防虫網付), 他付属品一式共	1φ100V 74.5 w	3	(2F 第二理科室) BFS-50SUG 相当品
EF-5	排風機	消音型ストレートシロッコファン 150φ x 300m3/h x 50Pa キャンバス継手, 防振ハンガー, 丸形フード(SUS製、ギャラリ付、防虫網付), 他付属品一式共	1φ100V 57.0 w	2	(2F 理科準備室) (3F 調理準備室) BFS-40SUG 相当品
EF-6	排風機	消音型ストレートシロッコファン 200φ x 580m3/h x 50Pa キャンバス継手, 防振ハンガー, 丸形フード(SUS製、ギャラリ付、防虫網付), 他付属品一式共	1φ100V 74.5 w	3	(3F 調理室) BFS-50SUG 相当品
	〈空調設備〉				
EHP-1	空冷ヒートポンプエアコン (ツインマルチ)	室外機 仕様 冷房能力: 20.0kW 暖房能力: 22.4kW 冷媒配管: 9.52φ/25.35φ 室内機 仕様 4方向吹出天井カセット形 冷媒配管: 9.52φ/15.88φ 防振ゴム, アクティブフィルター, ワイヤードリモコン(BRC1G3 相当品), 標準フィルター, 標準パネル, 基準ドレンアップ, 防振ハンガー, 他付属品一式共	3φ200V 7.33 kW	1	室外機(屋外) 室内機(2F CA1教室) SZRJ224BD 相当品
EHP-2	空冷ヒートポンプエアコン (ツインマルチ)	室外機 仕様 冷房能力: 20.0kW 暖房能力: 22.4kW 冷媒配管: 9.52φ/25.35φ 室内機 仕様 天吊り形 冷媒配管: 9.52φ/15.88φ 防振ゴム, アクティブフィルター, ワイヤードリモコン(BRC1G3 相当品), 標準フィルター, 標準パネル, 基準ドレンアップ, 防振ハンガー, 他付属品一式共	3φ200V 7.05 kW	1	室外機(屋外) 室内機(3F 図書室) SZRH224BD 相当品

機 器 表

記号	名称	仕様	電気容量(参考)	数量	備考
	【プール棟】 〈換気設備〉				
EF-1	換気扇	壁据付 電気式シャッター 200φ x 500m3/h x 5Pa 取付枠, 深型フード(SUS製、ギャラリ付、防虫網付), 他付属品一式共	1φ100V 14.0 w	2	(女子更衣室、男子更衣室) EX-20EMP8 相当品
EF-2	換気扇	壁据付 電気式シャッター 200φ x 500m3/h x 5Pa 取付枠, 深型フード(SUS製、ギャラリ付、防虫網付), 他付属品一式共	1φ100V 14.0 w	2	(男子トイレ)(女子トイレ) EX-20EMP8 相当品

器具表

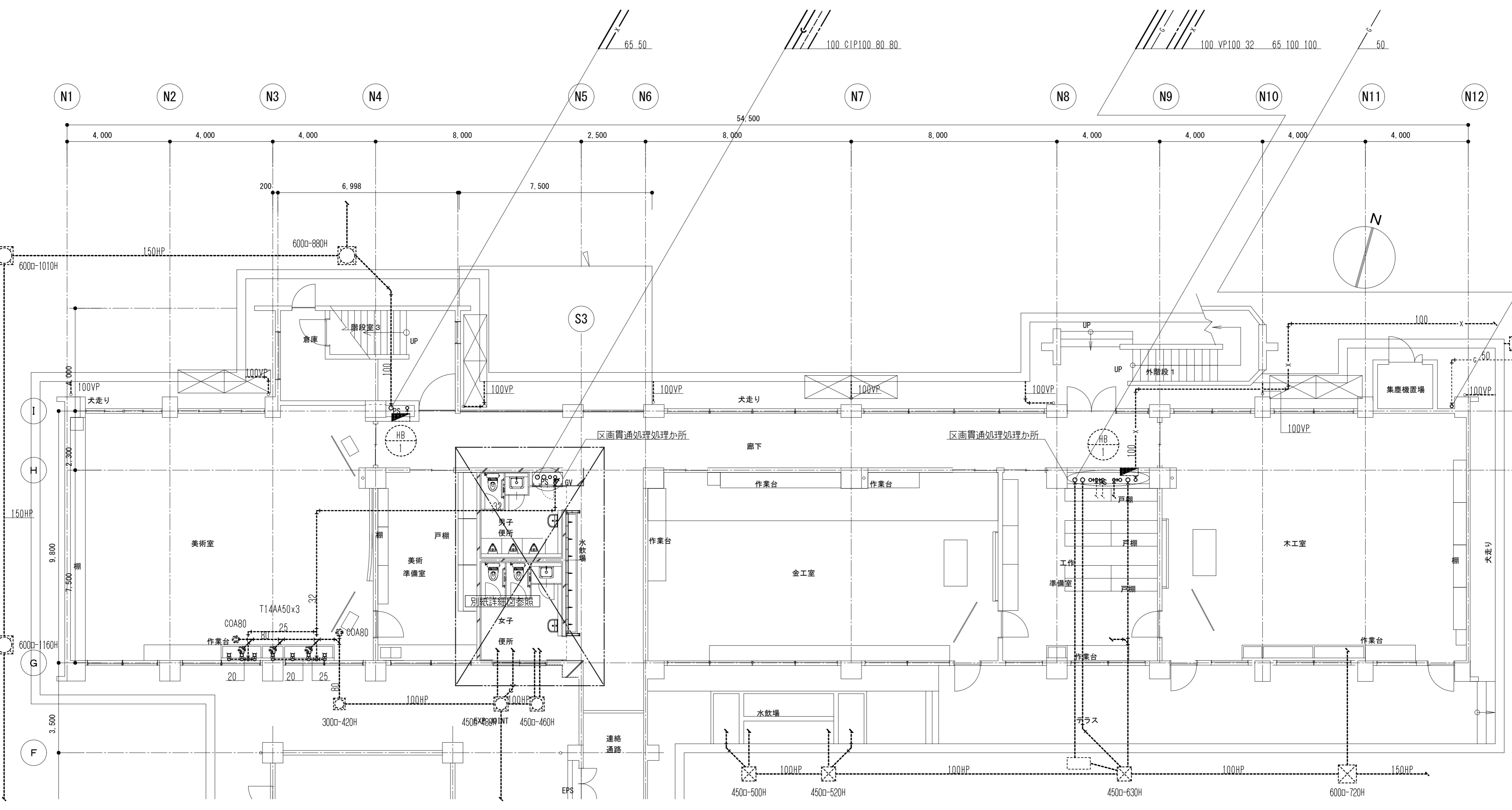
Main table with columns for Name (名称), Specification (仕様), Total Count (合計), and floor-by-floor breakdown (北棟, 1階, 2階, 3階, 4階, プール棟). Rows include items like 洋風大便器, 紙巻器, 小便器, 掃除用流し, マルチシンク, 洗面器, 手すり, 小便器用手すり, 横水栓, 単水栓, 横水栓, 横水栓(洗眼), 電気温水器, 混合水栓, 立水栓, 洗濯用横水栓, 屋内消火栓.

※上記型番・型式は、相当品とする。又、消費電力については上記表記以下とする。
※全てAYボルト仕様とする。
※廊下水飲み、各教室流しは、建築工事(家具工事)のため、排水金具を見込む事。(各詳細図参照)

凡例

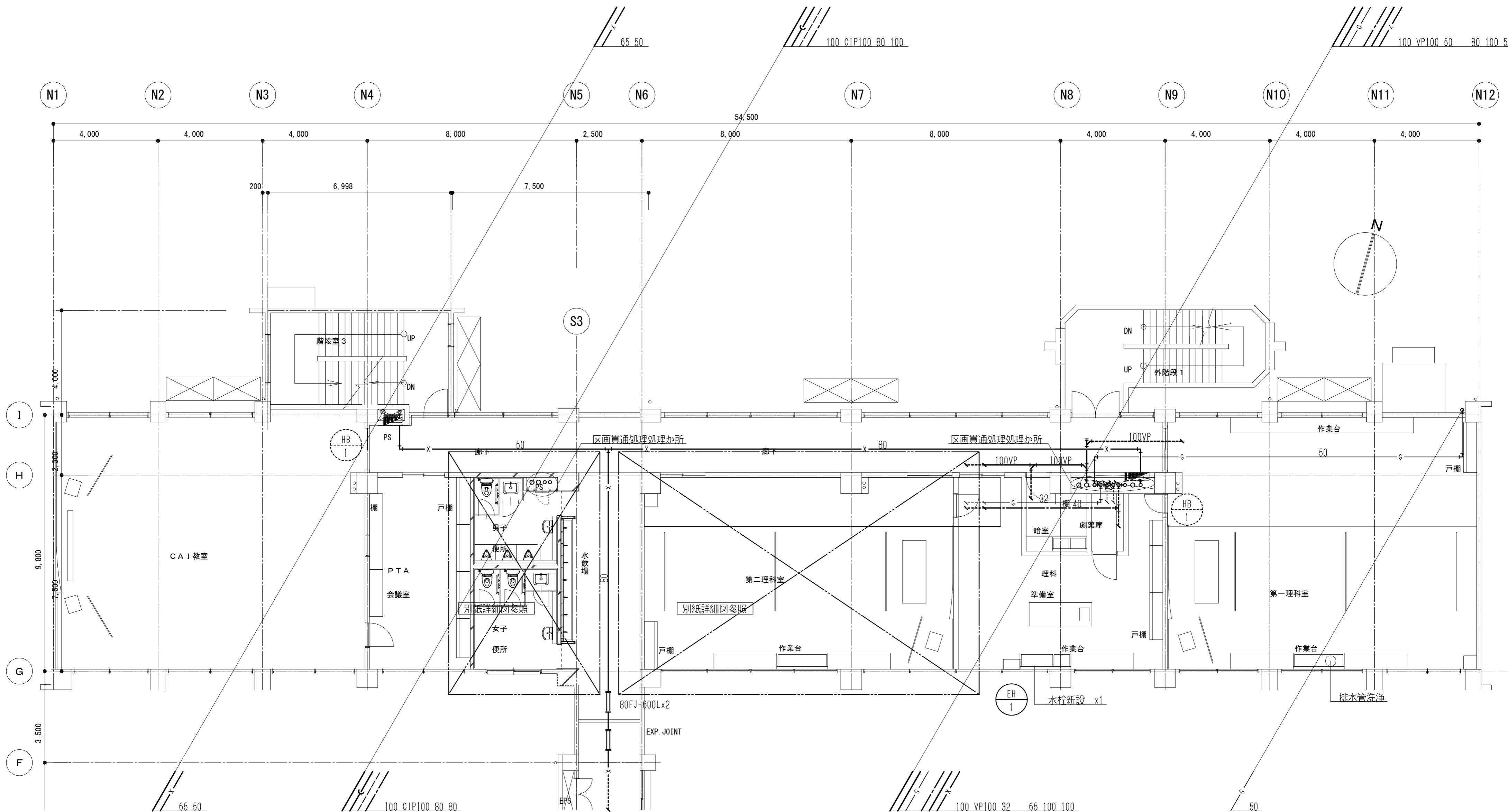
Legend table with columns for Symbol (記号), Type (種別), Location (施工箇所), and Material/Spec (仕様). Includes entries for pipes like 給水管, 給湯管, 汚水・雑排水管, ガス管, 消火管, 循環管, 冷媒管, ドレン管, スパイラルダクト, 角ダクト, and various fittings.

- (特記事項)
1. 実線の配管類及び器具・樹は新設とする。
  2. 点線の配管類及び器具・樹は既設とする。
  3. 配管系統・管種は、M-05凡例参照。
  4. 給水系統管径はステンレス鋼管仕様に合わせて事。
  5. 区画貫通箇所は、国交省認定品にて区画貫通処理を行うこと。

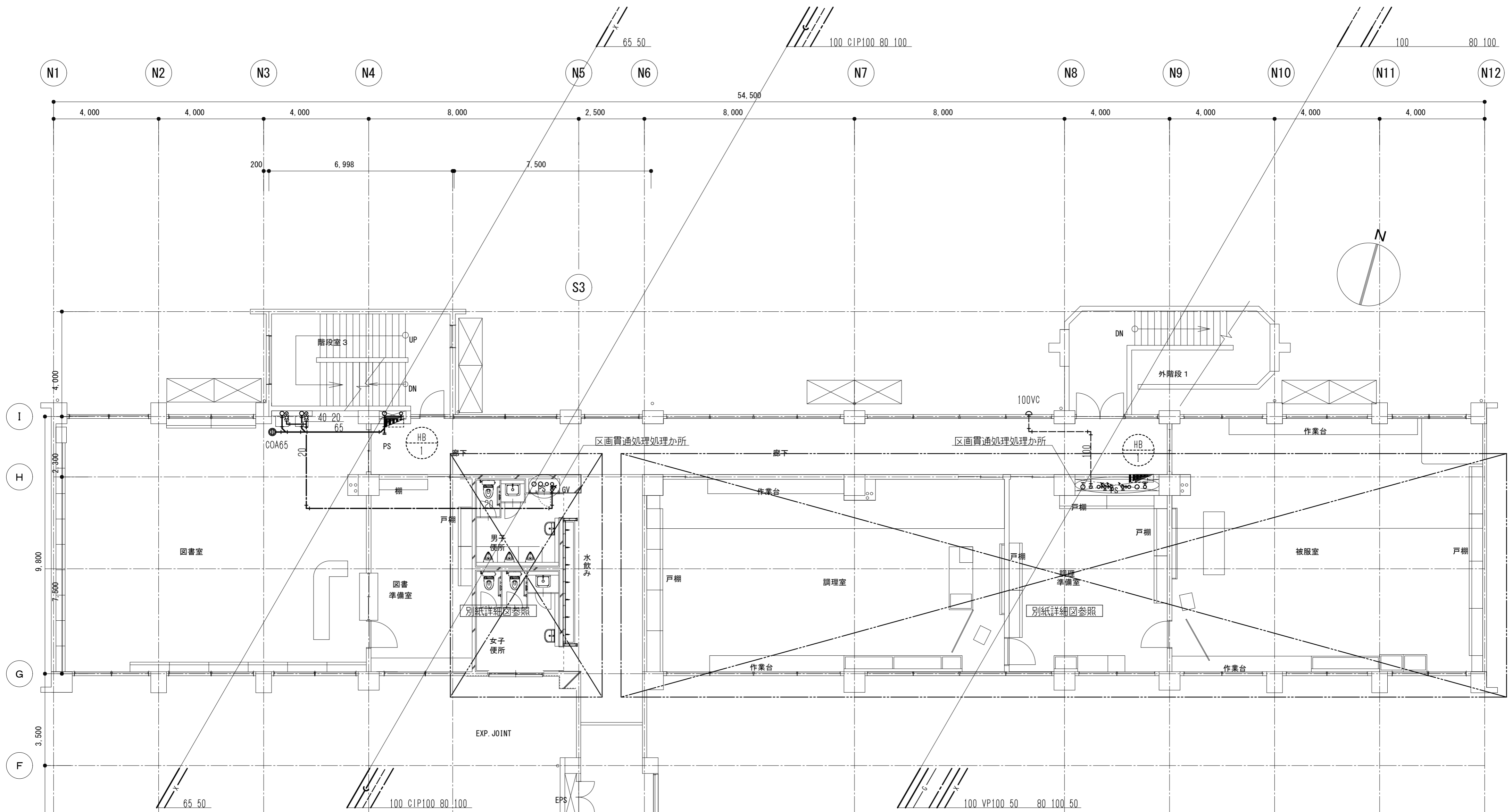




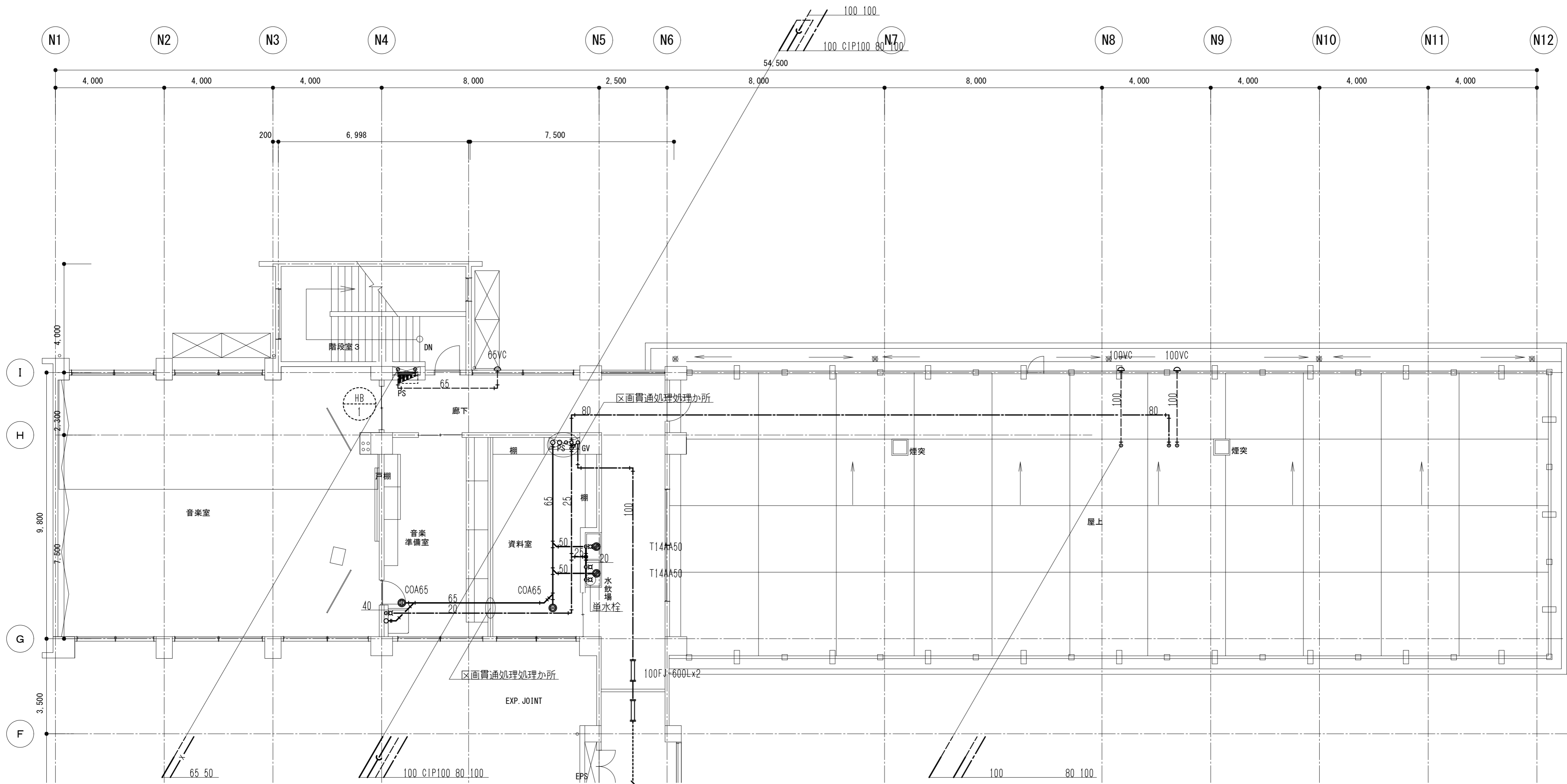
- (特記事項)
1. 実線の配管類及び器具は新設とする。
  2. 点線の配管類及び器具は既設とする。
  3. 配管系統・管種は、M-05凡例参照。
  4. 給水系統管径はステンレス鋼管仕様に合わせる事。
  5. 区画貫通箇所は、国交省認定品にて区画貫通処理を行うこと。



- (特記事項)
1. 実線の配管類及び器具は新設とする。
  2. 点線の配管類及び器具は既設とする。
  3. 配管系統・管種は、M-05凡例参照。
  4. 給水系統管径はステンレス鋼管仕様に合わせて事。
  5. 区画貫通箇所は、国交省認定品にて区画貫通処理を行うこと。



- (特記事項)
1. 実線の配管類及び器具は新設とする。
  2. 点線の配管類及び器具は既設とする。
  3. 配管系統・管種は、M-05凡例参照。
  4. 給水系統管径はステンレス鋼管仕様に合わせる事。
  5. 4階バルブ類は、低圧対応とする。
  6. 区画貫通箇所は、国交省認定品にて区画貫通処理を行うこと。



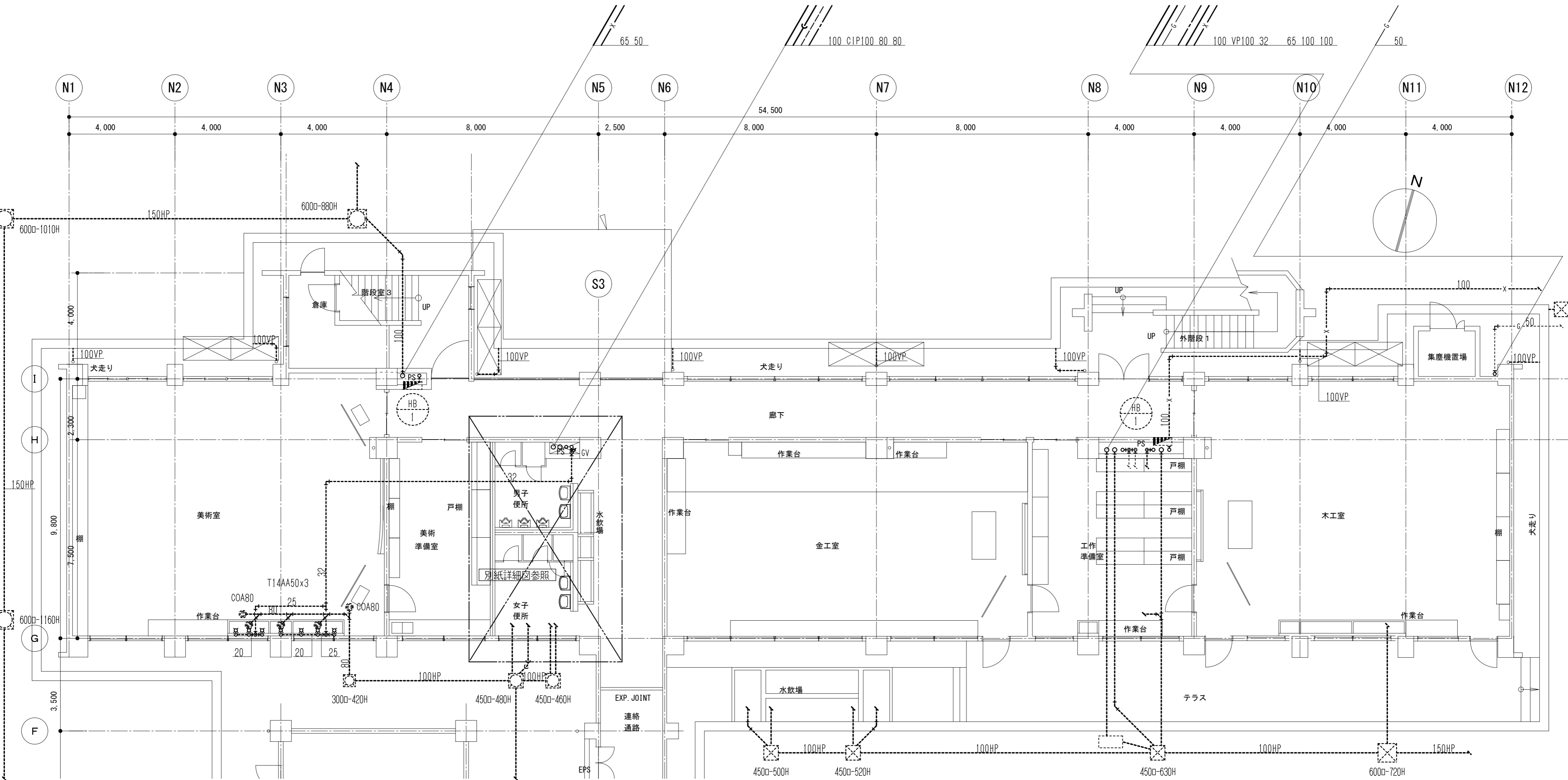
撤去リスト

器具表 (○印は既設対象、△印は撤去再取付対象、×印は撤去対象とする。)

記号	名称	仕様	数量
○	屋内消火栓 (HB-1)	1号埋込火報併設型	2

(特記事項)

1. 実線の配管類及び器具・樹は撤去とする。
2. 点線の配管類及び器具・樹は既設とする。
3. 屋内消火栓は塗装を行う。
4. 配管系統・管種は、M-05凡例参照。

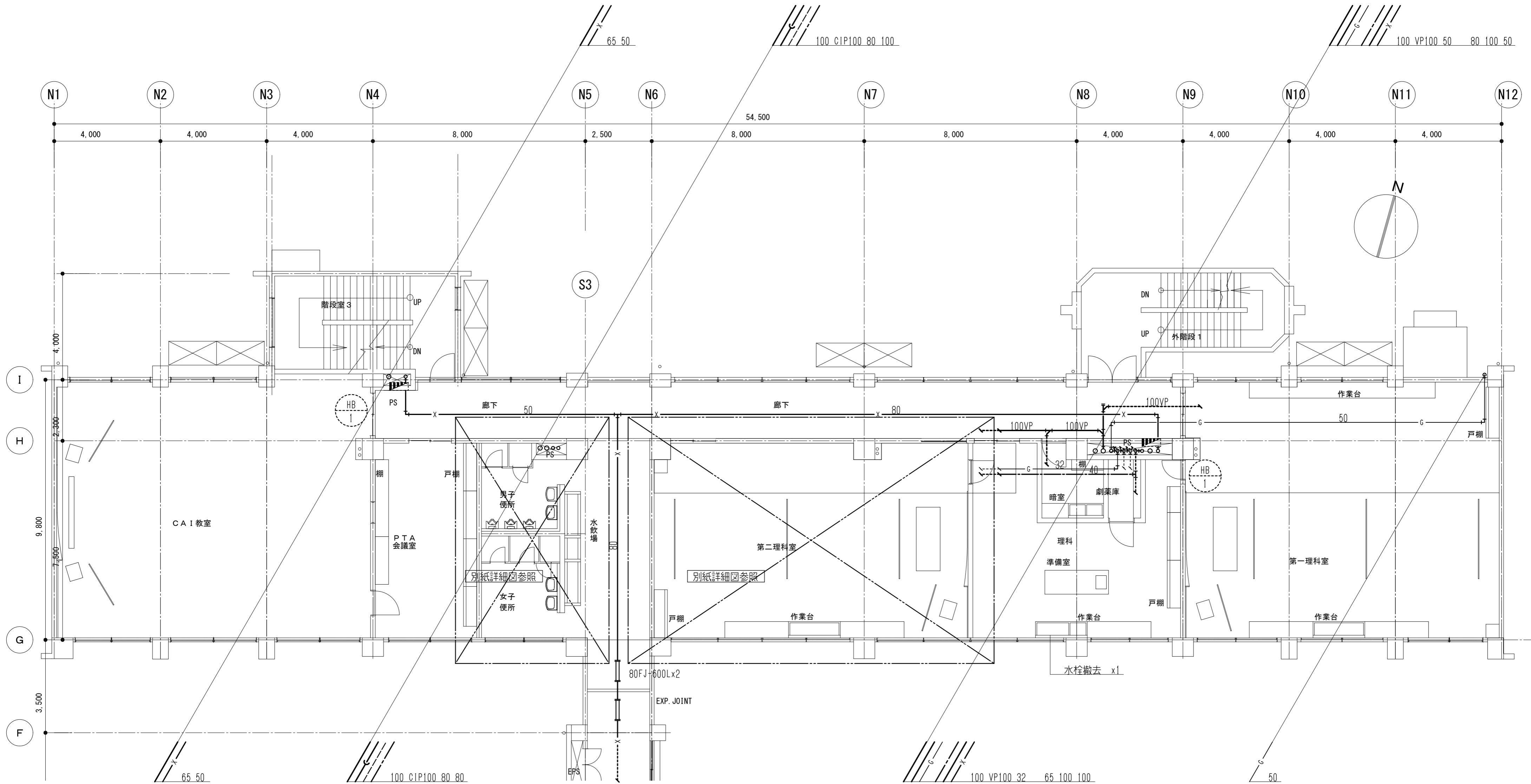


撤去リスト

器具表 (○印は既設対象、△印は撤去再取付対象、×印は撤去対象とする。)			
記号	名称	仕様	数量
○	屋内消火栓 (HB-1)	1号埋込火報併設型	2

(特記事項)

1. 実線の配管類及び器具・樹は撤去とする。
2. 点線の配管類及び器具・樹は既設とする。
3. 屋内消火栓は塗装を行う。
4. 配管系統・管種は、M-05凡例参照。

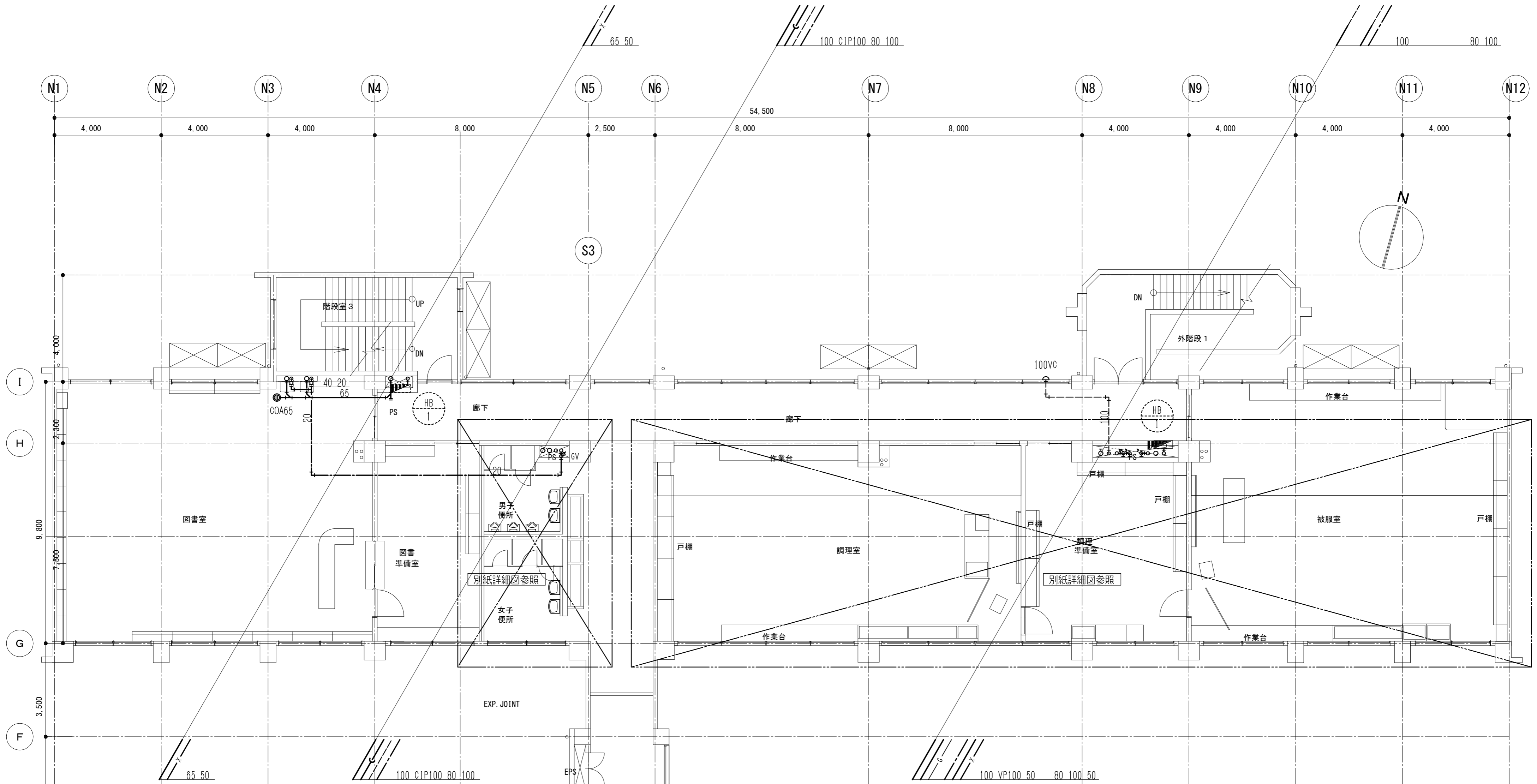


撤去リスト

器具表 (○印は既設対象、△印は撤去再取付対象、×印は撤去対象とする。)			
記号	名称	仕様	数量
△	手洗器	水石けん入れ、水栓1ヶ	2
△	化粧鏡		2
○	屋内消火栓	1号埋込火報併設型 (HB-1)	2

(特記事項)

1. 実線の配管類及び器具・樹は撤去とする。
2. 点線の配管類及び器具・樹は既設とする。
3. 屋内消火栓は塗装を行う。
4. 配管系統・管種は、M-05凡例参照。



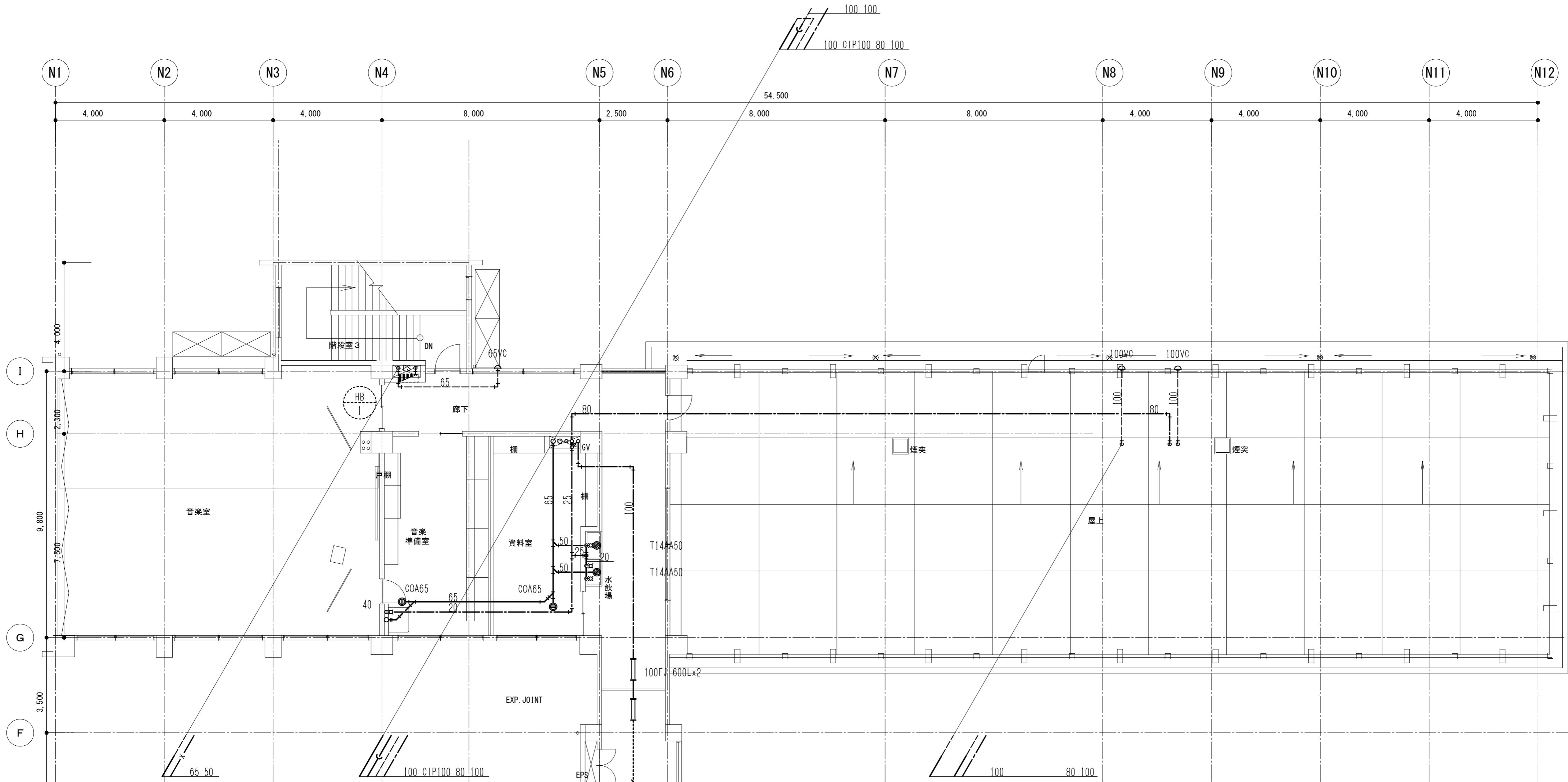


撤去リスト

器具表 (○印は既設対象、△印は撤去再取付対象、×印は撤去対象とする。)			
記号	名称	仕様	数量
×	流し	壁付水栓1ヶ共	1
○	屋内消火栓 (HB-1)	1号埋込火報併設型	2

(特記事項)

1. 実線の配管類及び器具・樹は撤去とする。
2. 点線の配管類及び器具・樹は既設とする。
3. 屋内消火栓は塗装を行う。
4. 配管系統・管種は、M-05凡例参照。

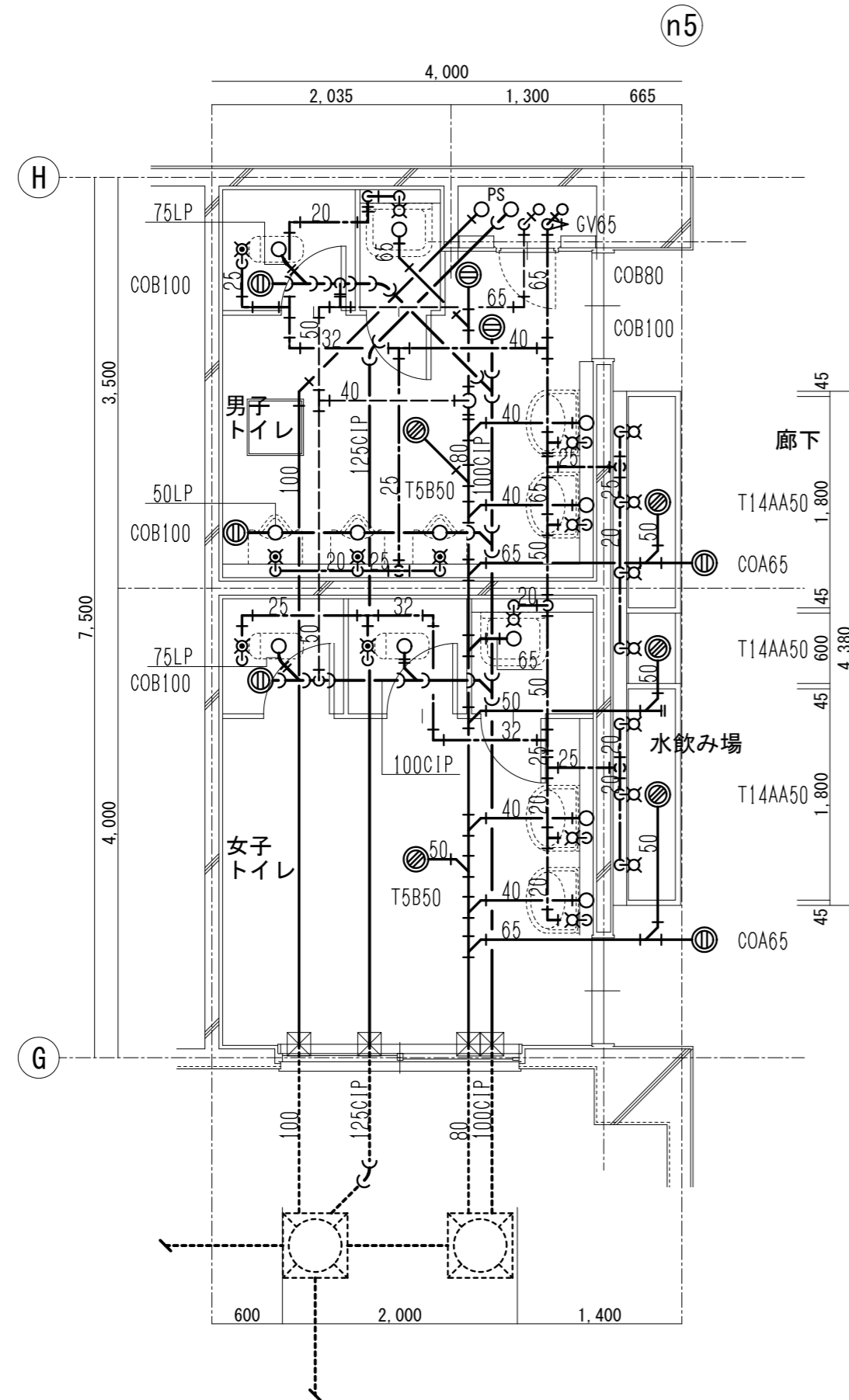


撤去リスト

器具表 (○印は既設対象、△印は撤去再取付対象、×印は撤去対象とする。)				
記号	名称	仕様	数量	
×	和風大便器	C375V(FV式) 外径寸法 615x275x474H	3	
×	紙巻器	YH60	3	
×	小便器	U-307 外径寸法 380x380x920H	3	
×	洗面器	L-230D 外径寸法 500x400x225H	4	
×	化粧鏡	外径寸法 455x5x608H	4	
×	掃除用流し	SK22A 外径寸法 660x508x485H	2	
×	万能ホーム水栓	T-200 13A 重量 0,3 Kg	7	

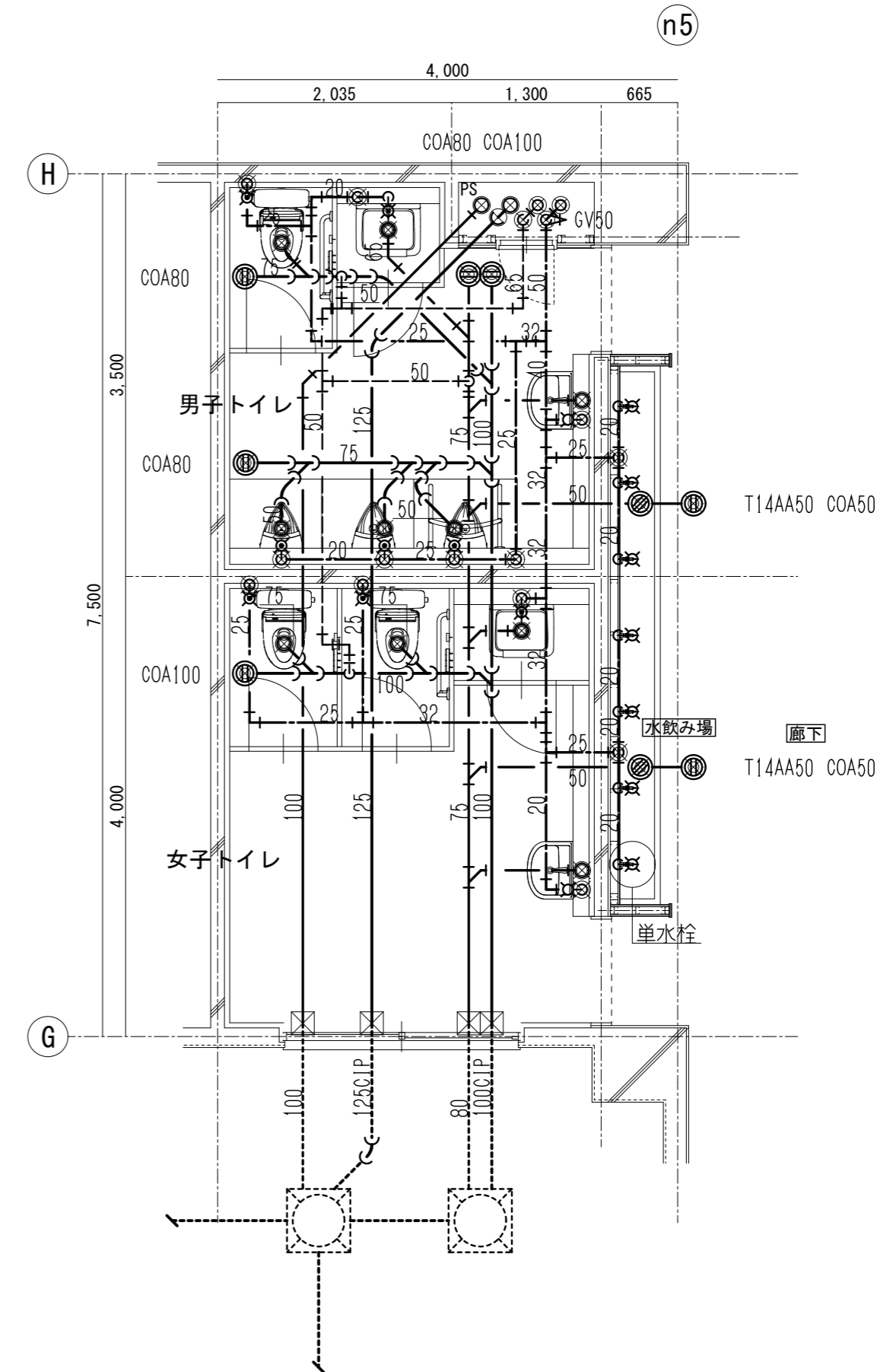
(トイレ内PS内管接続先)

口径	給水配管接続先
50A	トイレ (75,04m <sup>2</sup> )、水飲み場 (4,99m <sup>2</sup> )
32A	美術室、美術準備室



- (特記事項)
- 1, 実線の配管類及び器具・樹は撤去とする。
  - 2, 点線の配管類及び器具・樹は既設とする。
  - 3, ☒ は、既設配管切断箇所を示す。

1階平面詳細図 S1:50 (改修前)

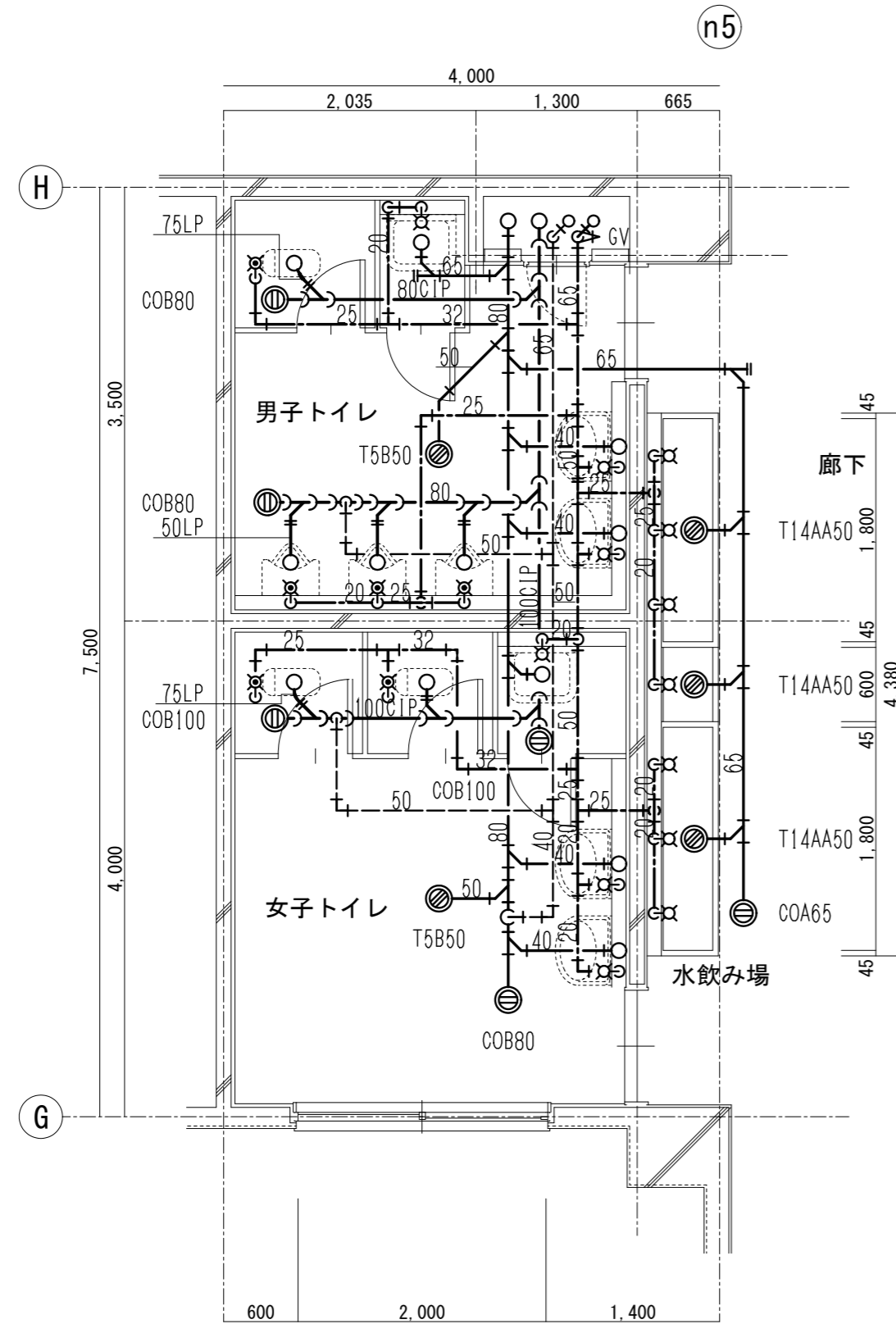


- (特記事項)
- 1, 実線の配管類及び器具・樹は新設とする。
  - 2, 点線の配管類及び器具・樹は既設とする。
  - 3, 梁貫通部分は既存コアを再利用すること。
  - 4, ⊗ は、機械はつり箇所を示す。
  - 5, ⊗ は、手はつり箇所を示す。
  - 6, ☒ は、既設配管接続箇所を示す。
  - 7, 区画貫通箇所は、国交省認定品にて区画貫通処理を行うこと。

1階平面詳細図 S1:50 (改修後)

撤去リスト

器具表 (○印は既設対象、△印は撤去再取付対象、×印は撤去対象とする。)			
記号	名称	仕様	数量
×	和風大便器	C375V(FV式) 外径寸法 615x275x474H	3
×	紙巻器	YH60	3
×	小便器	U-307 外径寸法 380x380x920H	3
×	洗面器	L-230D 外径寸法 500x400x225H	4
×	化粧鏡	外径寸法 455x5x608H	4
×	掃除用流し	SK22A 外径寸法 660x508x485H	2
×	万能ホーム水栓	T-200 13A 重量 0,3 Kg	7



(特記事項)

- 1, 実線の配管類及び器具・樹は撤去とする。
- 2, 点線の配管類及び器具・樹は既設とする。
- 3, ☒ は、既設配管切断箇所を示す。

2.3階平面詳細図 S1:50  
(改修前)

(トイレ内PS内管接続先) 2階

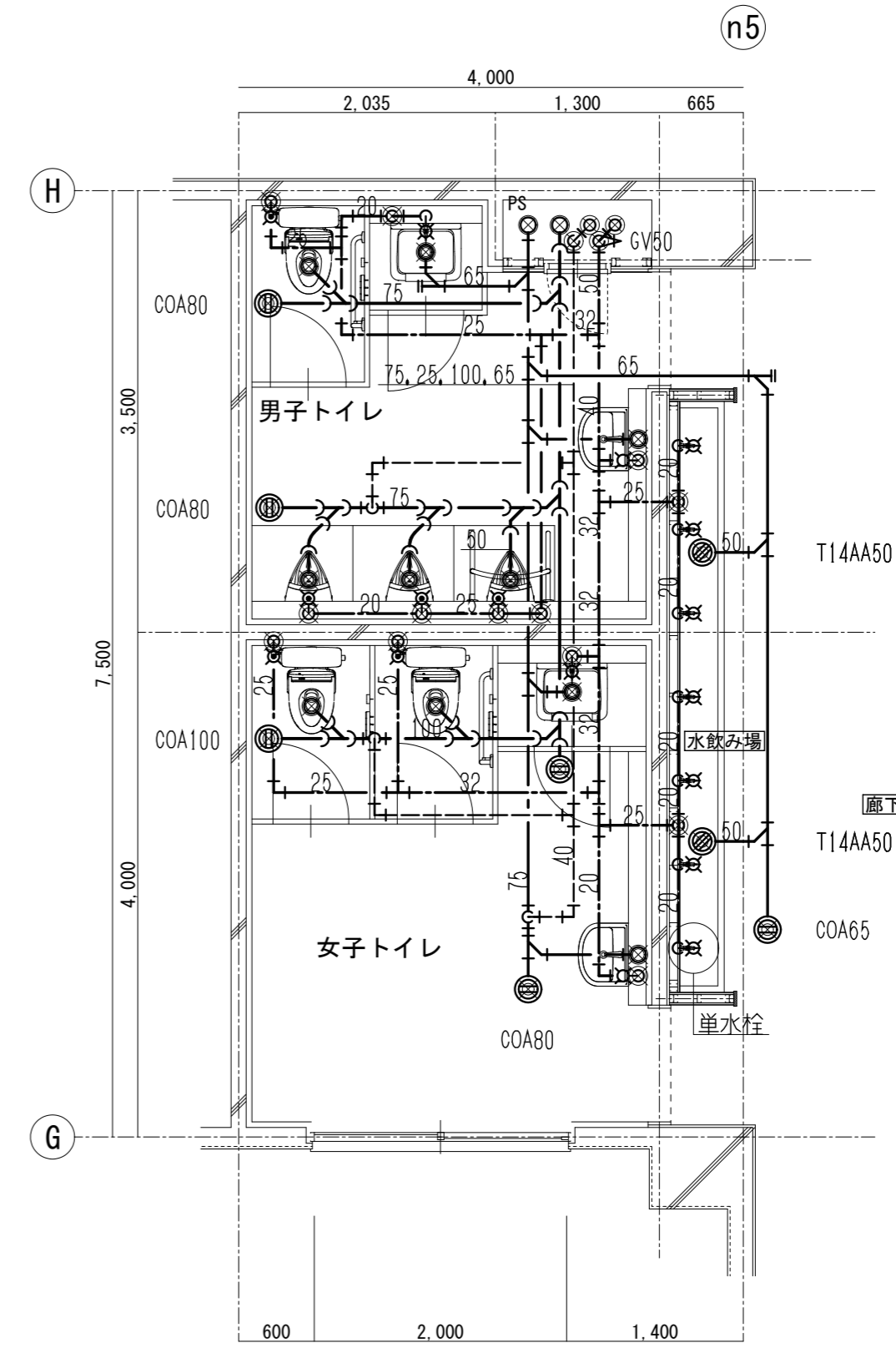
口径	給水配管接続先
50A	トイレ(75,04m2)、水飲み場(4,99m2)

(トイレ内PS内管接続先) 3階

口径	給水配管接続先
50A	トイレ(75,04m2)、水飲み場(4,99m2)
20A	図書室

(トイレ内PS内管接続先) 4階

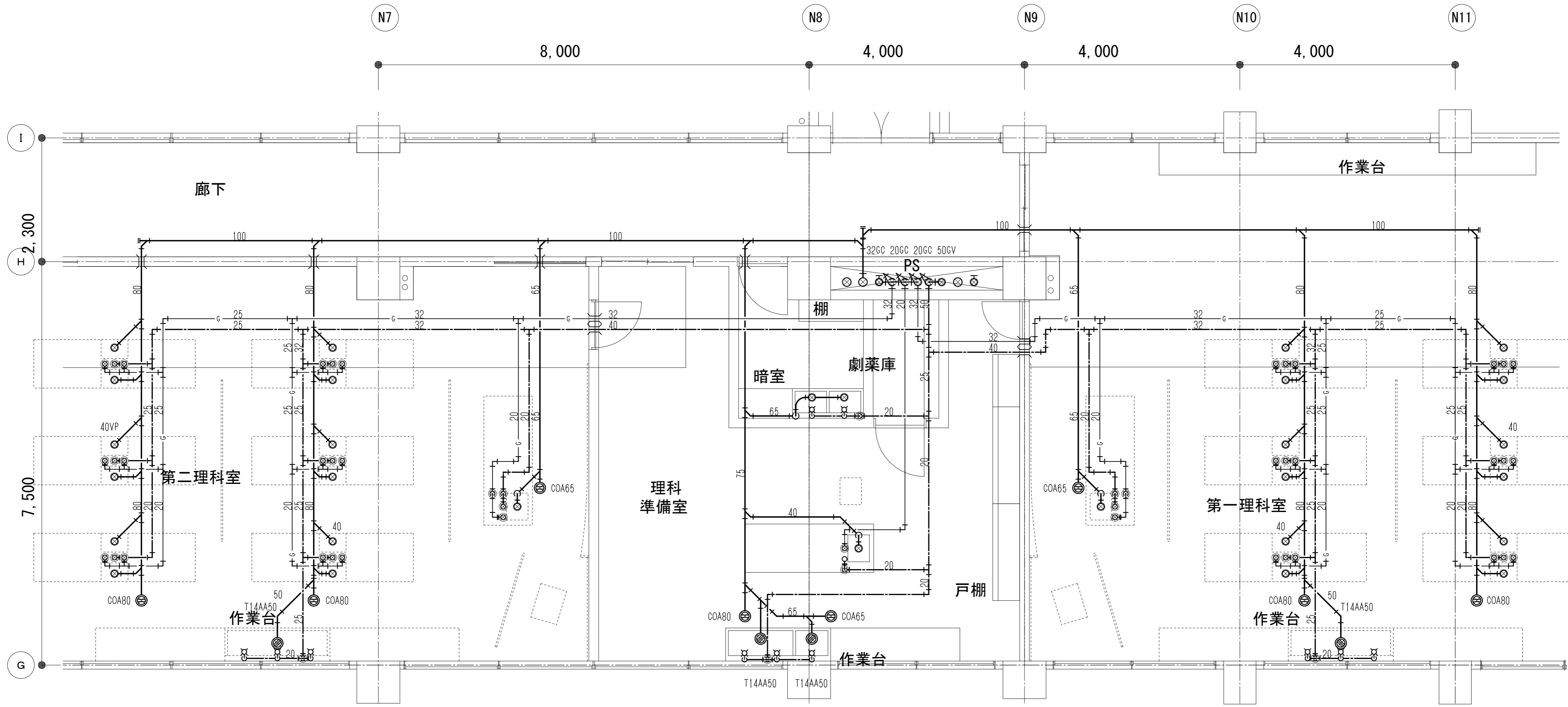
口径	給水配管接続先
20A	音楽準備室



(特記事項)

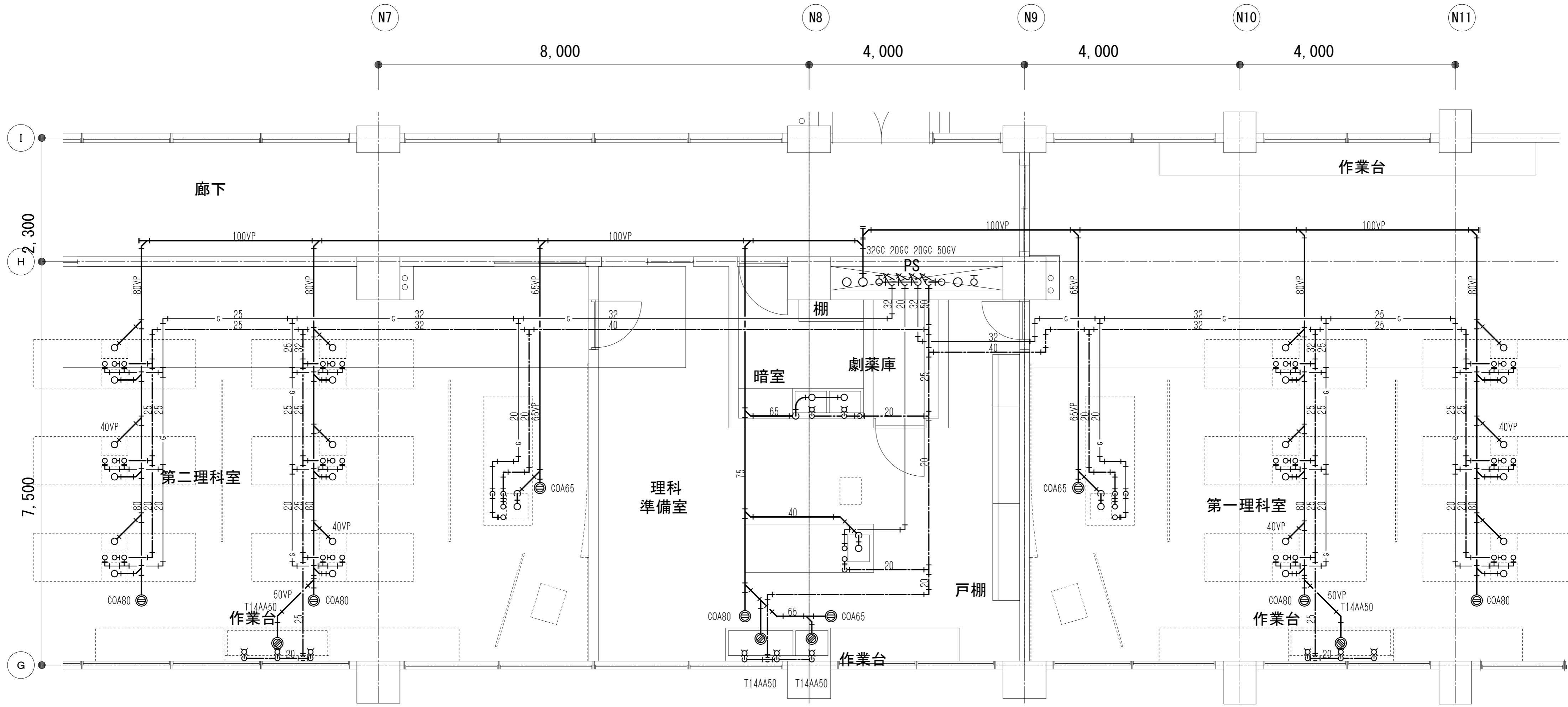
- 1, 実線の配管類及び器具・樹は新設とする。
- 2, 点線の配管類及び器具・樹は既設とする。
- 3, 梁貫通部分は既存コアを再利用すること。
- 4, ⊗ は、機械はつり箇所を示す。
- 5, ⊗ は、手はつり箇所を示す。
- 6, ☒ は、既設配管接続箇所を示す。
- 7, 区画貫通箇所は、国交省認定品にて区画貫通処理を行うこと。

2.3階平面詳細図 S1:50  
(改修後)



- (特記事項)
- |   |   |                              |
|---|---|------------------------------|
| 1 | 、 | 実線の配管類及び器具は新設とする。            |
| 2 | 、 | 点線の配管類及び器具は既設とする。            |
| 3 | 、 | 梁貫通部分は既存コアを再利用すること。          |
| 4 | 、 | ⊗ は、機械はつり箇所を示す。              |
| 5 | 、 | ⊗ は、手はつり箇所を示す。               |
| 6 | 、 | 区画貫通箇所は、国交省認定品にて区画貫通処理を行うこと。 |
| 7 | 、 | ⌒ は、区画貫通処理場所を示す。             |

2階平面詳細図 S1:50  
(改修前)



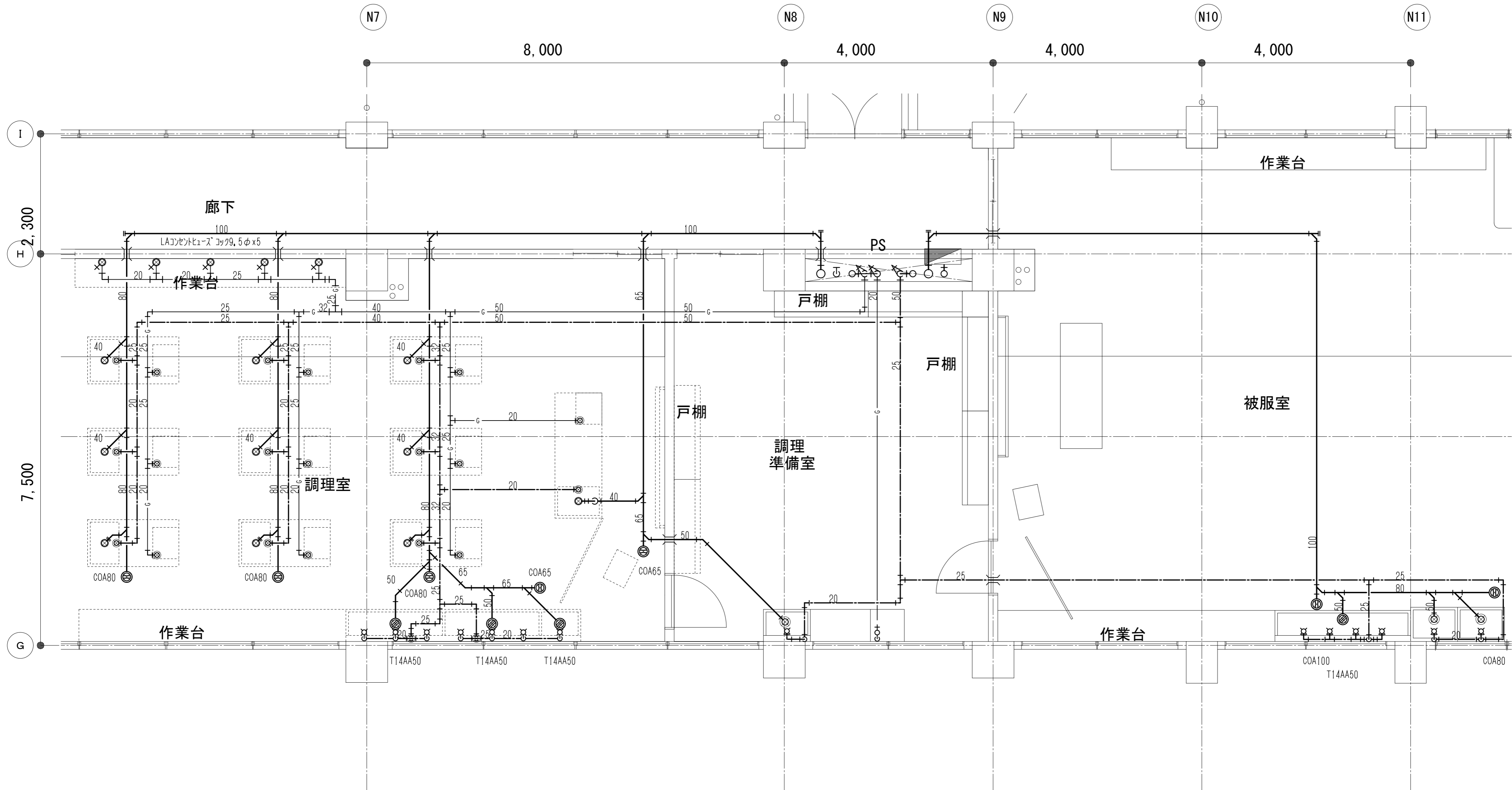
- (特記事項)
- 1, 実線の配管類及び器具は撤去とする。
  - 2, 点線の配管類及び器具は既設とする。
  - 3, 配管は器具接続部まで撤去とし、器具は既設とする。

撤去リスト

器具表 (○印は既設対象、△印は撤去再取付対象、×印は撤去対象とする。)

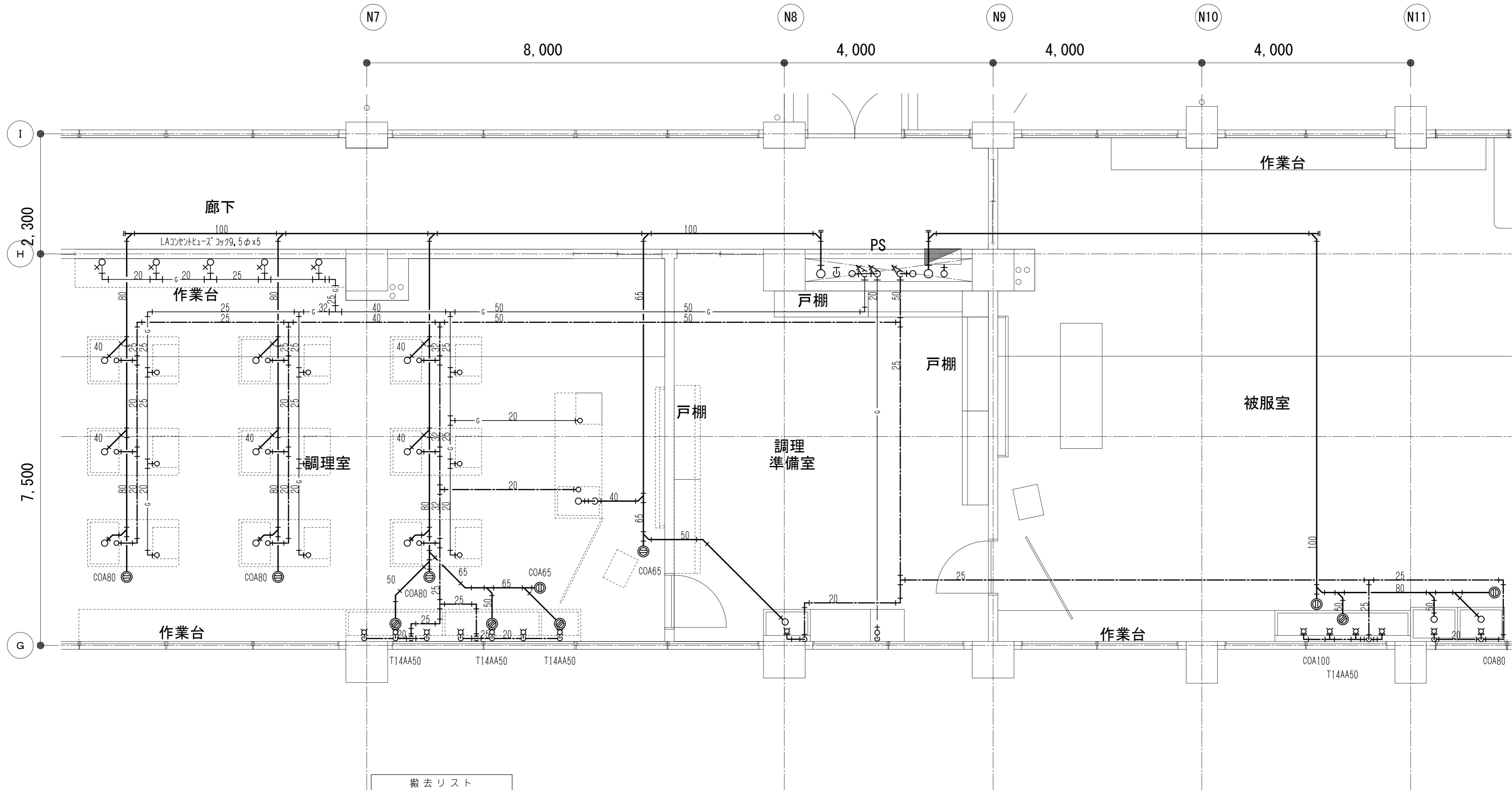
記号	名称	仕様	数量
×	自在水栓	13A 重量 0,5 Kg	1 1

2階平面詳細図 S1:50 (改修前)



- (特記事項)
- |   |                              |
|---|------------------------------|
| 1 | 実線の配管類及び器具は新設とする。            |
| 2 | 点線の配管類及び器具は既設とする。            |
| 3 | 梁貫通部分は既存コアを再利用すること。          |
| 4 | ⊗は、機械はつり箇所を示す。               |
| 5 | ⊗は、手はつり箇所を示す。                |
| 6 | 区画貫通箇所は、国交省認定品にて区画貫通処理を行うこと。 |
| 7 | ⌒は、区画貫通処理箇所を示す。              |





- (特記事項)
- |   |                          |
|---|--------------------------|
| 1 | 実線の配管類及び器具は撤去とする。        |
| 2 | 点線の配管類及び器具は既設とする。        |
| 3 | 配管は器具接続部まで撤去とし、器具は既設とする。 |

撤去リスト

器具表 (○印は既設対象、△印は撤去再取付対象、×印は撤去対象とする。)

記号	名称	仕様	重量	数量
×	自在水栓	13A	0.5 Kg	12
×	ホーム水栓	13A	0.5 Kg	2

3階平面詳細図 S1:50  
(改修前)

撤去リスト

機器表 (○印は既設対象、△印は撤去再取付対象、×印は撤去対象とする。)

記号	名称	仕様	数量
○	ガスヒートポンプエアコン (GHP-1)	室外機 冷房:71.0kW 暖房:80.0kW 冷媒 R410 22,86 Kg	1
○	ガスヒートポンプエアコン (GHP-2)	室外機 冷房:45.0kW 暖房:50.0kW 冷媒 R410 22,49 Kg	1
△	ガスヒートポンプエアコン (GHP-1-1)	天吊り形 冷房:4.5 kW	3
△	ガスヒートポンプエアコン (GHP-1-2)	天吊り形 冷房:4.5 kW	3
△	ガスヒートポンプエアコン (GHP-1-3)	天吊り形 冷房:4.5 kW	3

冷媒配管口径表

記号	液管	ガス管
Ⓐ	9.52 φ	25.40 φ
Ⓑ	9.52 φ	15.88 φ

※ 冷媒管はメーカーにより異なる。

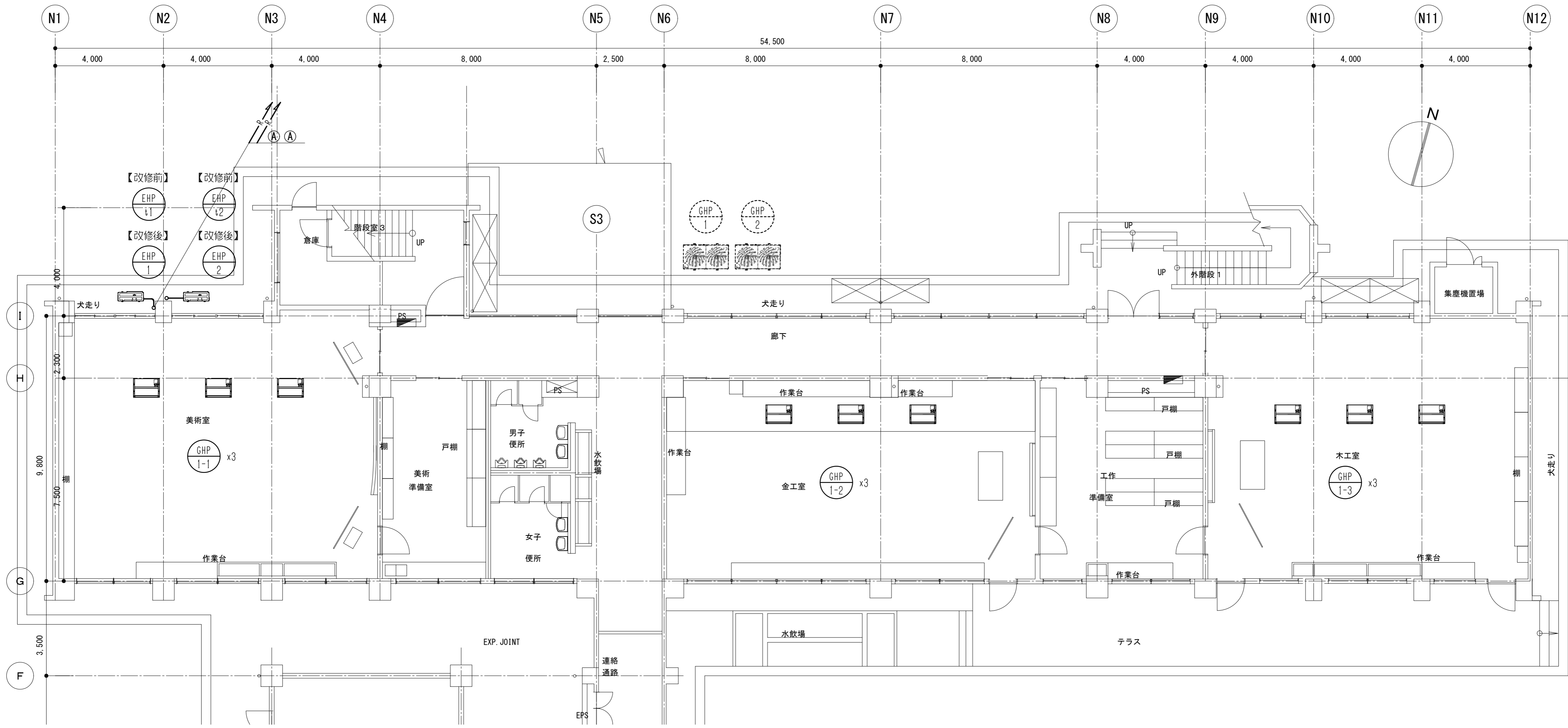
撤去リスト

機器表 (○印は既設対象、△印は撤去再取付対象、×印は撤去対象とする。)

記号	名称	仕様	数量
×	空冷ヒートポンプエアコン (EHP-t1)	室外機 冷房:20.0kW 暖房:22.4kW 重量 165 Kg 外形寸法 770x770x1150H 冷媒 R410 8,3 Kg	1
×	空冷ヒートポンプエアコン (EHP-t2)	室外機 冷房:20.0kW 暖房:22.4kW 重量 190 Kg 外形寸法 1680x930x765H 冷媒 R410 8,3 Kg	1

(特記事項)

1. 実線の配管類及び機器は改修対象とする。
2. 実線の配管類及び機器は改修対象外とする。
3. ドレン管上部端部及び樹接続部は、防虫網を設置とする。
4. 屋外露出管は、SUSラッキングにて仕上げとする。
5. ドレン勾配フリーを考慮すること。
6. 冷媒管サイズは、メーカー標準仕様とする。
9. 室内機取外・再取付に伴い発生する冷媒ポンプダウン作業は本工事とする。
10. EHP-1,2系統の冷媒管は撤去・新設とする。
11. 区画貫通箇所は、国交省認定品にて区画貫通処理を行うこと。



撤去リスト

機器表 (○印は既設対象、△印は撤去再取付対象、×印は撤去対象とする。)				
記号	名称	仕様	数量	
△	ガスヒートポンプエアコン (GHP-1-4)	天吊り形 冷房: 4.5 kW	3	
△	ガスヒートポンプエアコン (GHP-1-5)	天吊り形 冷房: 4.5 kW	3	
×	空冷ヒートポンプエアコン (EHP-t1-1)	4方向吹出天井カセット形 冷房: 10.0 kW 重量 30.0 Kg	2	

はつりリスト

冷媒管	
<手はつり>	
φ 150	1

冷媒配管口径表

記号	液管	ガス管
Ⓐ	9.52 φ	25.40 φ
Ⓑ	9.52 φ	15.88 φ

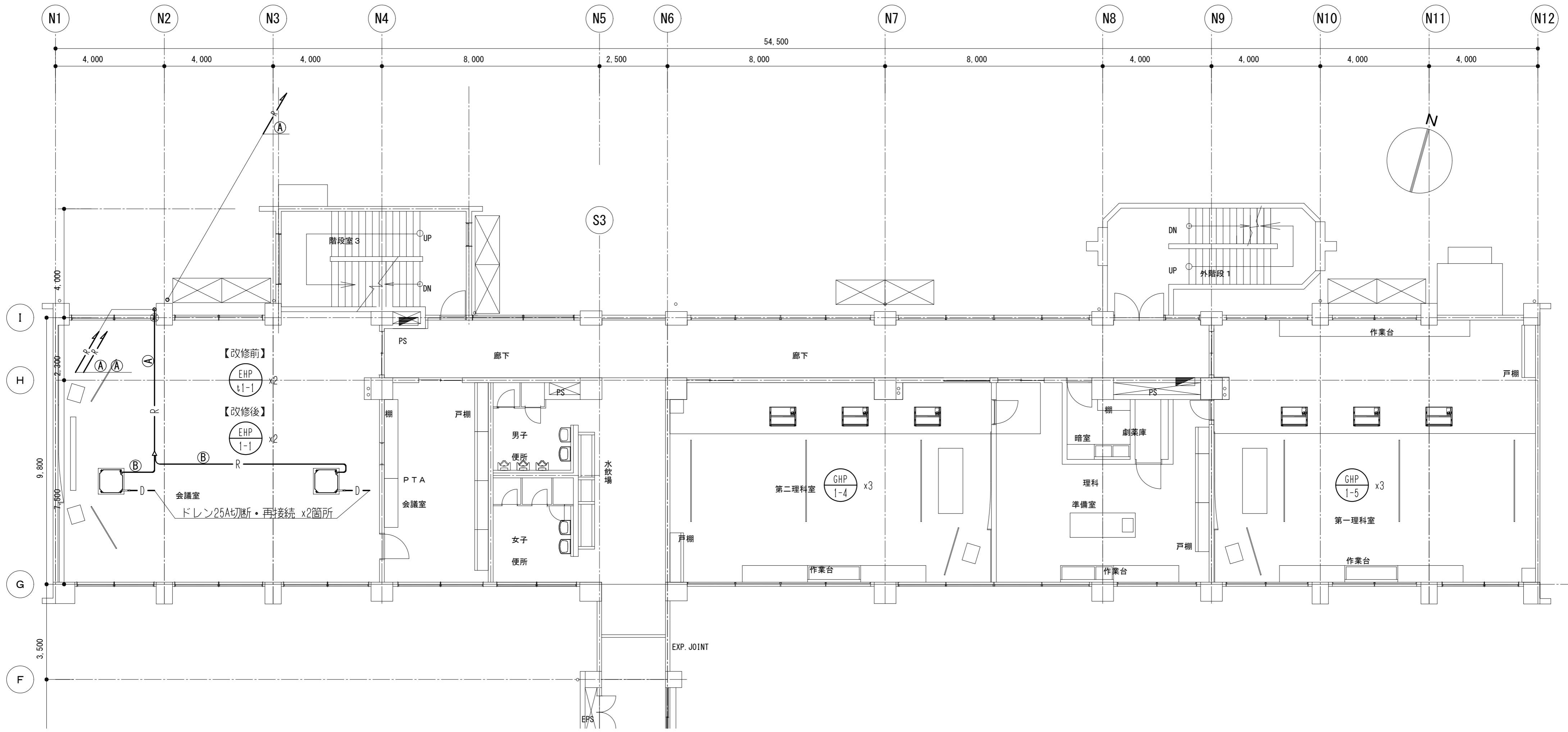
※ 冷媒管はメーカーにより異なる。

(特記事項)

1. 実線の配管類及び機器は改修対象とする。
2. 実線の配管類及び機器は改修対象外とする。
3. ドレン管上部端部及び樹接続部は、防虫網を設置とする。
4. 屋外露出管は、SUSラッキングにて仕上げとする。
5. 区画貫通箇所は、国交省認定品(ファイバリア: 国交省認定番号 PS060WL-0131, 0130, PS060FL-0129, PS060EL-0196, PS060FL-0185相当品)を使用とする。

(特記事項)

6. ドレン勾配フリーを考慮すること。
7. 冷媒管サイズは、メーカー標準仕様とする。
8. ⊗ は、機械はつり箇所を示す。
9. ⊗ は、手はつり箇所を示す。
10. 室内機取外・再取付に伴い発生する冷媒ボンダウン作業は本工事とする。
11. EHP-1,2系統の冷媒管は撤去・新設とする。



撤去リスト

機器表 (○印は既設対象、△印は撤去再取付対象、×印は撤去対象とする。)				
記号	名称	仕様	重量	数量
△	ガスヒートポンプエアコン (GHP-2-1)	天吊り形 冷房: 5.6 kW		3
△	ガスヒートポンプエアコン (GHP-2-2)	天吊り形 冷房: 5.6 kW		3
×	空冷ヒートポンプエアコン (EHP-t2-1)	天吊り形 冷房: 10.0 kW	重量 40.0 Kg	2

はつりリスト

冷媒管	
<手はつり>	
φ 150	1

冷媒配管口径表

記号	液管	ガス管
Ⓐ	9.52 φ	25.40 φ
Ⓑ	9.52 φ	15.88 φ

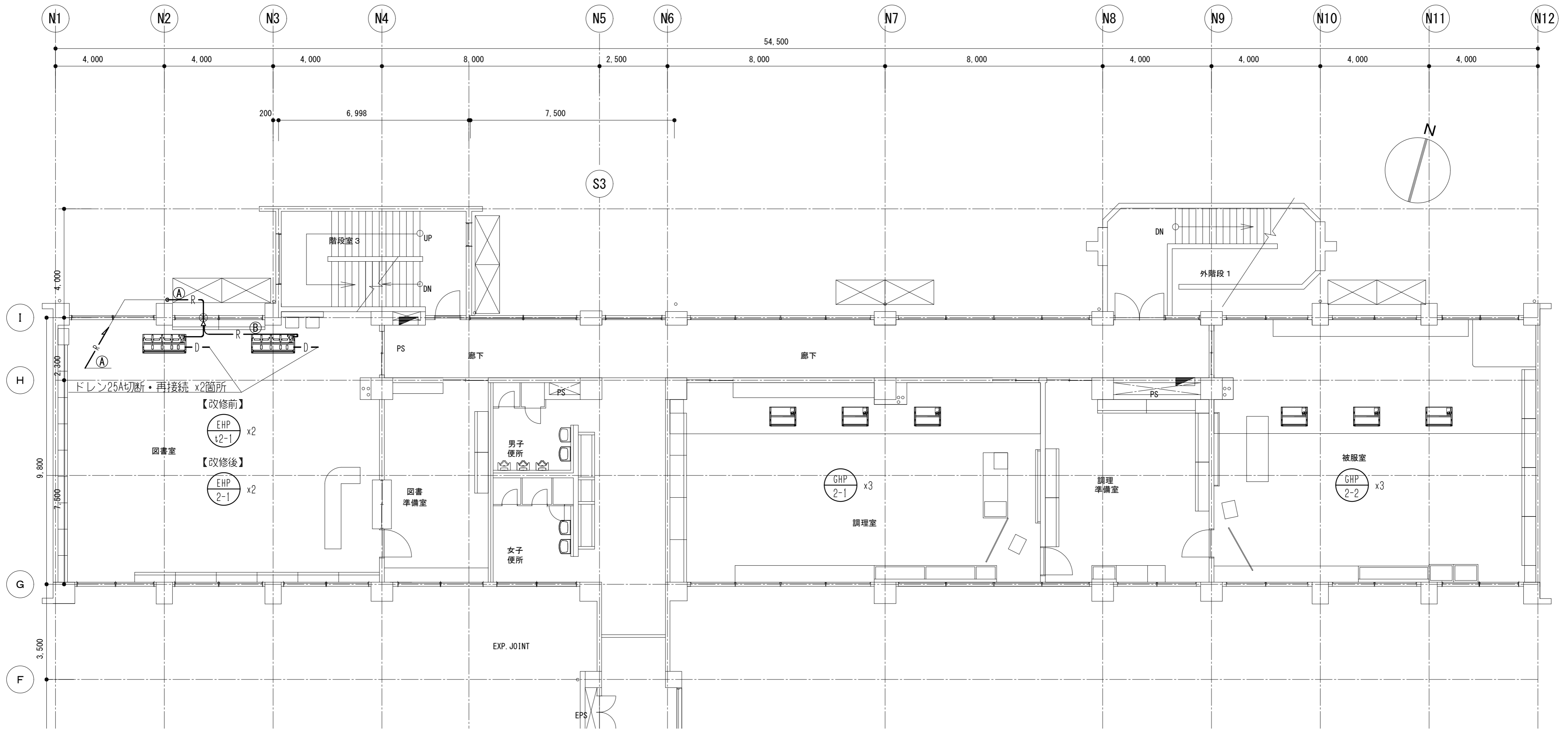
※ 冷媒管はメーカーにより異なる。

(特記事項)

1. 実線の配管類及び機器は改修対象とする。
2. 実線の配管類及び機器は改修対象外とする。
3. ドレン管上部端部及び樹接続部は、防虫網を設置とする。
4. 屋外露出管は、SUSラッキングにて仕上げとする。
5. 区画貫通箇所は、国交省認定品(ファイバリア: 国道交通大臣認定番号 PS060WL-0131, 0130, PS060FL-0129, PS060EL-0196, PS060FL-0185相当品)を使用とする。

(特記事項)

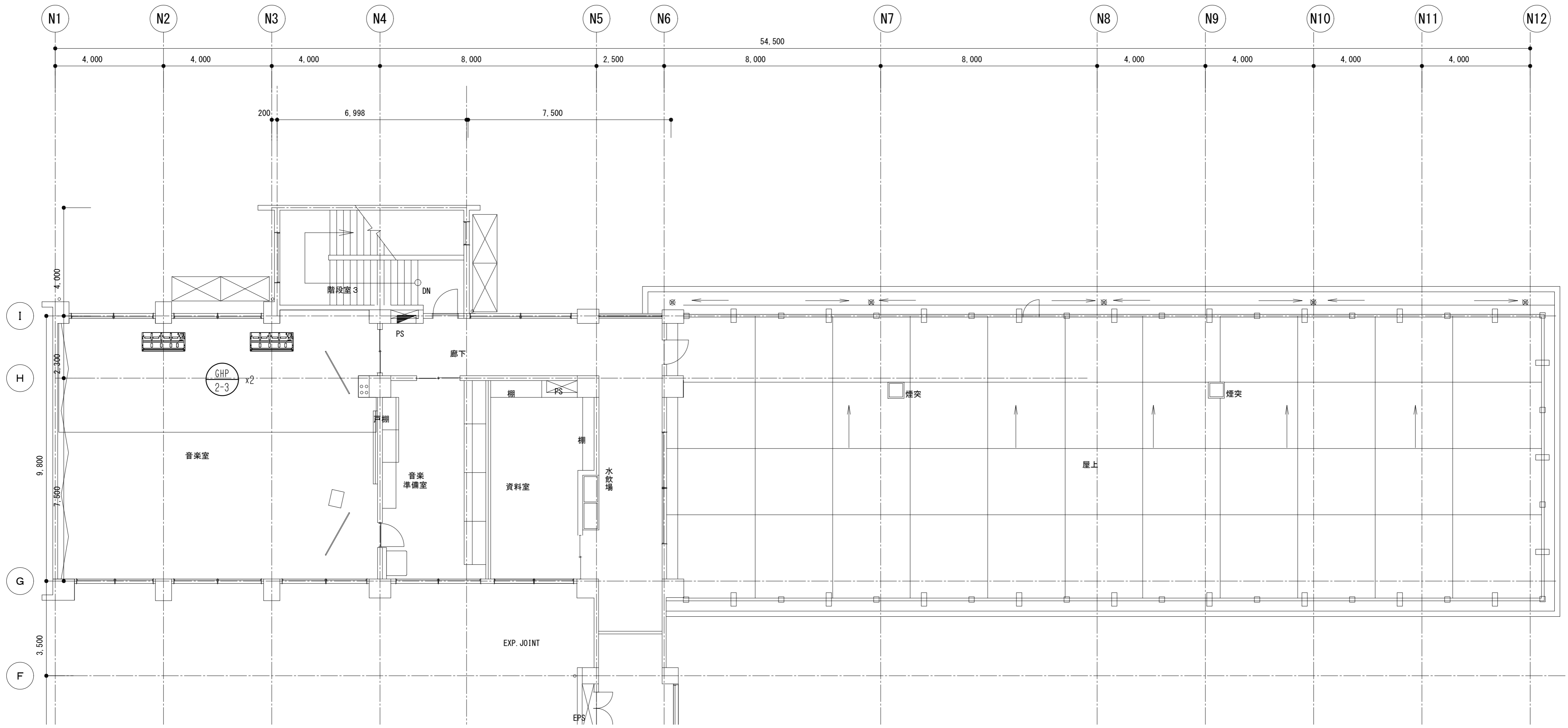
6. ドレン勾配フリーを考慮すること。
7. 冷媒管サイズは、メーカー標準仕様とする。
8. ⊗ は、機械はつり箇所を示す。
9. ⊗ は、手はつり箇所を示す。
10. 室内機取外・再取付に伴い発生する冷媒ポンプダウン作業は本工事とする。
11. EHP-1, 2系統の冷媒管は撤去・新設とする。



撤去リスト

機器表 (○印は既設対象、△印は撤去再取付対象、×印は撤去対象とする。)			
記号	名称	仕様	数量
△	ガスヒートポンプエアコン (GHP-2-3)	天吊り形 冷房: 9.0 kW	2

- (特記事項)
1. 実線の配管類及び機器は改修対象とする。
  2. 実線の配管類及び機器は改修対象外とする。
  3. ドレン勾配フリーを考慮すること。
  4. 室内機取外・再取付に伴い発生する冷媒ポンプダウン作業は本工事とする。
  5. 区画貫通箇所は、国交省認定品にて区画貫通処理を行うこと。



室名	男子トイレ
器具名	HS 220x220
風量	EA 280 m3/h
ボックス	420x420x350 H

室名	女子トイレ
器具名	HS 230x230
風量	EA 320 m3/h
ボックス	430x430x350 H

室名	金工室
器具名	HS 300x300
風量	EA 480 m3/h
ボックス	500x500x400 H

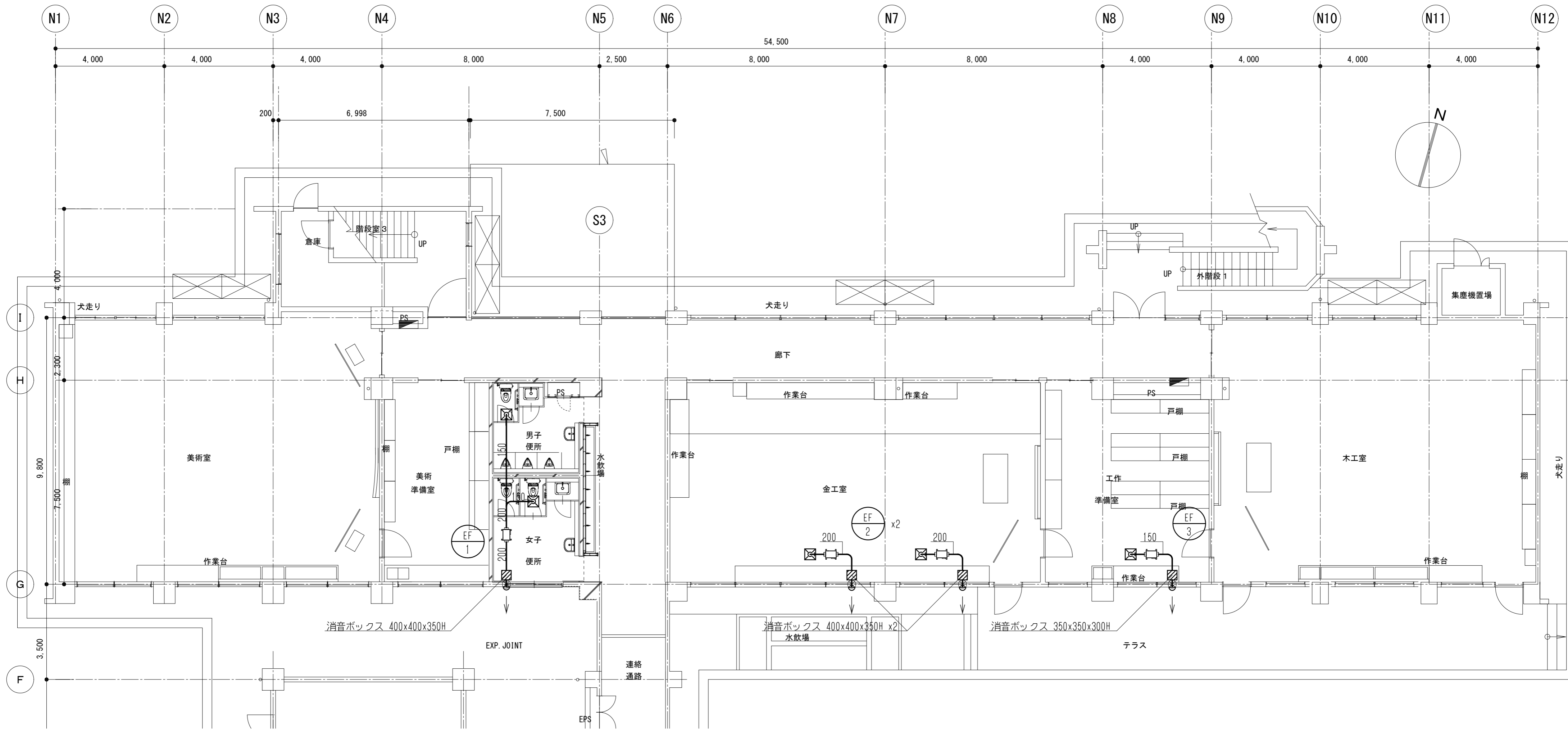
室名	工作準備室
器具名	HS 230x230
風量	EA 300 m3/h
ボックス	430x430x350 H

はつりリスト

	ダクト
<手はつり>	
φ 200	1
φ 250	3

(特記事項)

1. 実線のダクト類及び機器は新設とする。
2. 点線のダクト類及び機器は既設とする。
3. 換気扇更新にあたり梁貫通部分は既存コアを再利用すること。
4. 排気系統ダクトは壁より1mグラスウールにて保温工事を行う。
5. 給気系統ダクトは全範囲保温巻き。制気口ボックス内貼り及び塗装を行うこと。
6. ⊗ は、機械はつり箇所を示す。
7. ⊗ は、手はつり箇所を示す。
8. 区画貫通箇所は、国交省認定品にて区画貫通処理を行うこと。





室名	男子トイレ
器具名	HS 220x220
風量	EA 280 m3/h
ボックス	420x420x350 H

室名	女子トイレ
器具名	HS 230x230
風量	EA 320 m3/h
ボックス	430x430x350 H

室名	第二理科室
器具名	HS 300x300
風量	EA 480 m3/h
ボックス	500x500x400 H

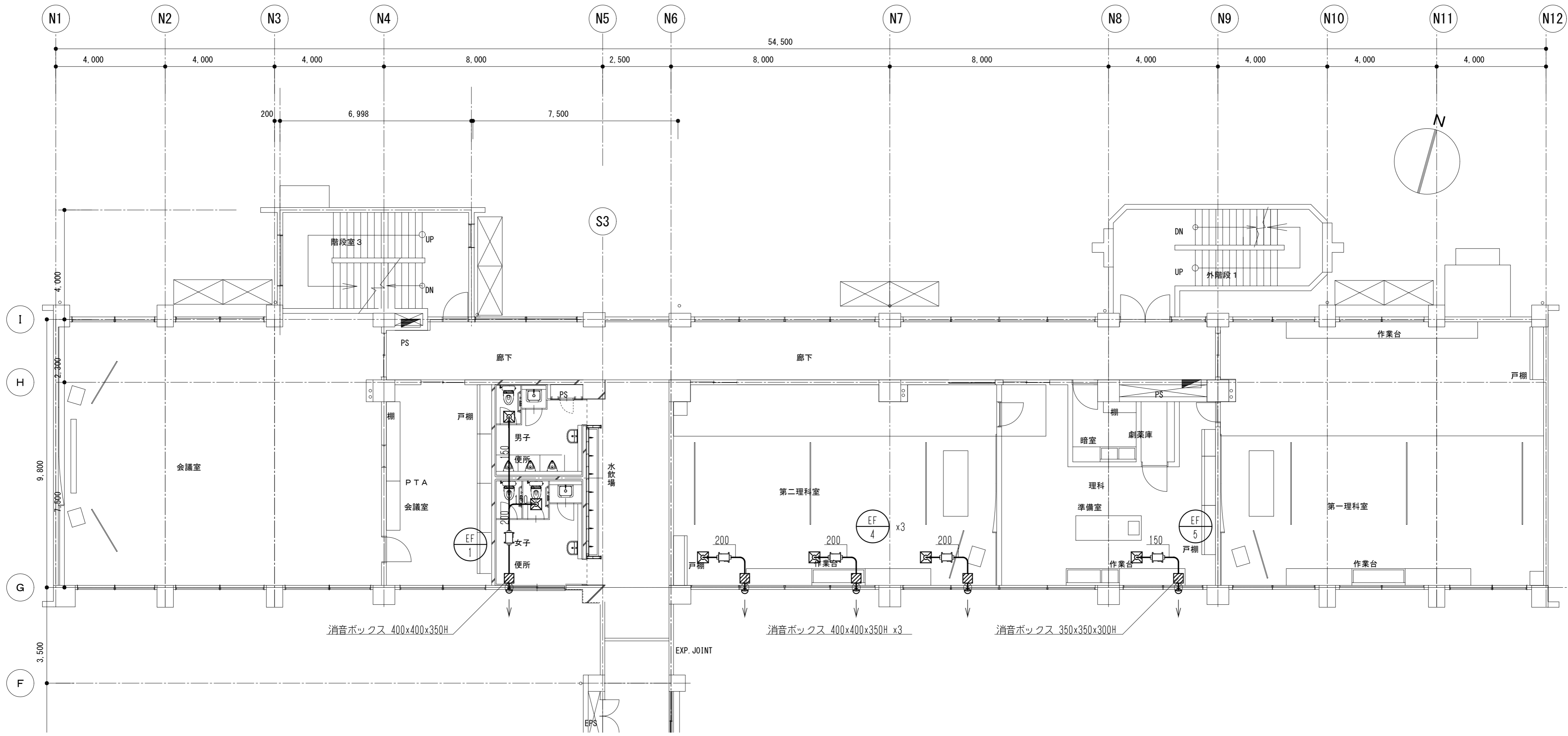
室名	理科準備室
器具名	HS 230x230
風量	EA 300 m3/h
ボックス	430x430x350 H

はつりリスト

	ダクト
<手はつり>	
φ 200	1
φ 250	4

(特記事項)

1. 実線のダクト類及び機器は新設とする。
2. 点線のダクト類及び機器は既設とする。
3. 換気扇更新にあたり梁貫通部分は既存コアを再利用すること。
4. 排気系統ダクトは壁より1mガラスウールにて保温工事を行う。
5. 給気系統ダクトは全範囲保温巻き。制気口ボックス内貼り及び塗装を行うこと。
6. ⊗ は、機械はつり箇所を示す。
7. ⊗ は、手はつり箇所を示す。
8. 区画貫通箇所は、国交省認定品にて区画貫通処理を行うこと。



室名	男子トイレ
器具名	HS 220x220
風量	EA 280 m3/h
ボックス	420x420x350 H

室名	女子トイレ
器具名	HS 230x230
風量	EA 320 m3/h
ボックス	430x430x350 H

室名	調理室
器具名	HS 310x310
風量	EA 580 m3/h
ボックス	510x510x400 H

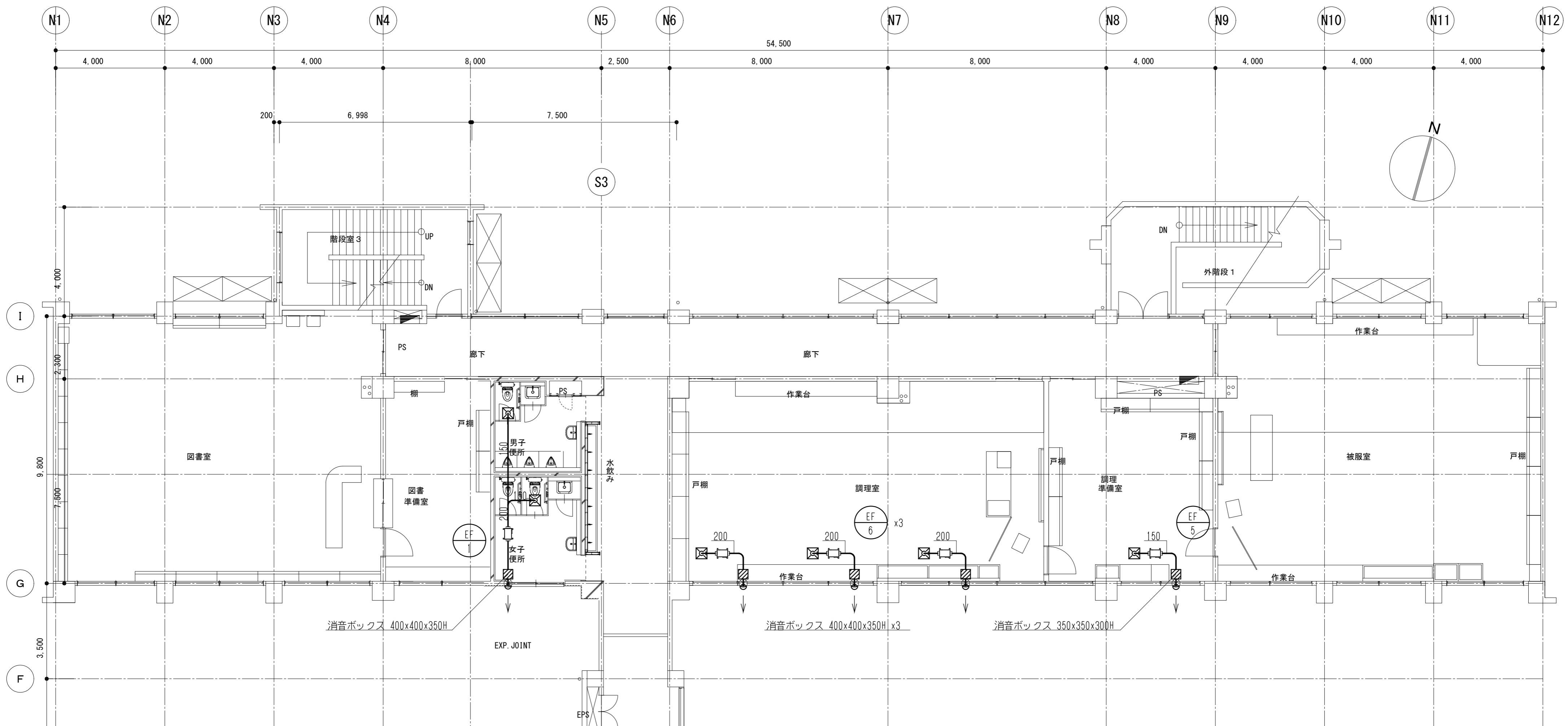
室名	調理準備室
器具名	HS 230x230
風量	EA 300 m3/h
ボックス	430x430x350 H

はつりリスト

	ダクト
<手はつり>	
φ 200	1
φ 250	4

(特記事項)

1. 実線のダクト類及び機器は新設とする。
2. 点線のダクト類及び機器は既設とする。
3. 換気扇更新にあたり梁貫通部分は既存コアを再利用すること。
4. 排気系統ダクトは壁より1mグラスウールにて保温工事を行う。
5. 給気系統ダクトは全範囲保温巻き。制気口ボックス内貼り及び塗装を行うこと。
6. ⊗ は、機械はつり箇所を示す。
7. ⊗ は、手はつり箇所を示す。
8. 区画貫通箇所は、国交省認定品にて区画貫通処理を行うこと。



撤去リスト

機器表 (○印は既設対象、△印は撤去再取付対象、×印は撤去対象とする。)

記号	名称	仕様	重量	数量
×	ラインファン (EF-t1)	150φ x 580m3/h x 50Pa x150W	23.0 Kg	1
×	ラインファン (EF-t2)	150φ x 540m3/h x 50Pa x150W	23.0 Kg	2
×	ラインファン (EF-t3)	150φ x 120m3/h x 50Pa x44W	23.0 Kg	1
×	ベントキャップ	150φ用 (フード共)	1.0 Kg	4

室名	男子トイレ
器具名	HS 200x200
風量	EA 270 m3/h
ボックス	400x400x300 H

室名	金工準備室
器具名	HS 150x150
風量	EA 120 m3/h
ボックス	400x400x300 H

室名	金工室
器具名	VHS 425x200
風量	SA 720 m3/h

室名	女子トイレ
器具名	HS 250x250
風量	EA 310 m3/h
ボックス	45x450x300 H

室名	美術室
器具名	VHS 475x200
風量	SA 820 m3/h

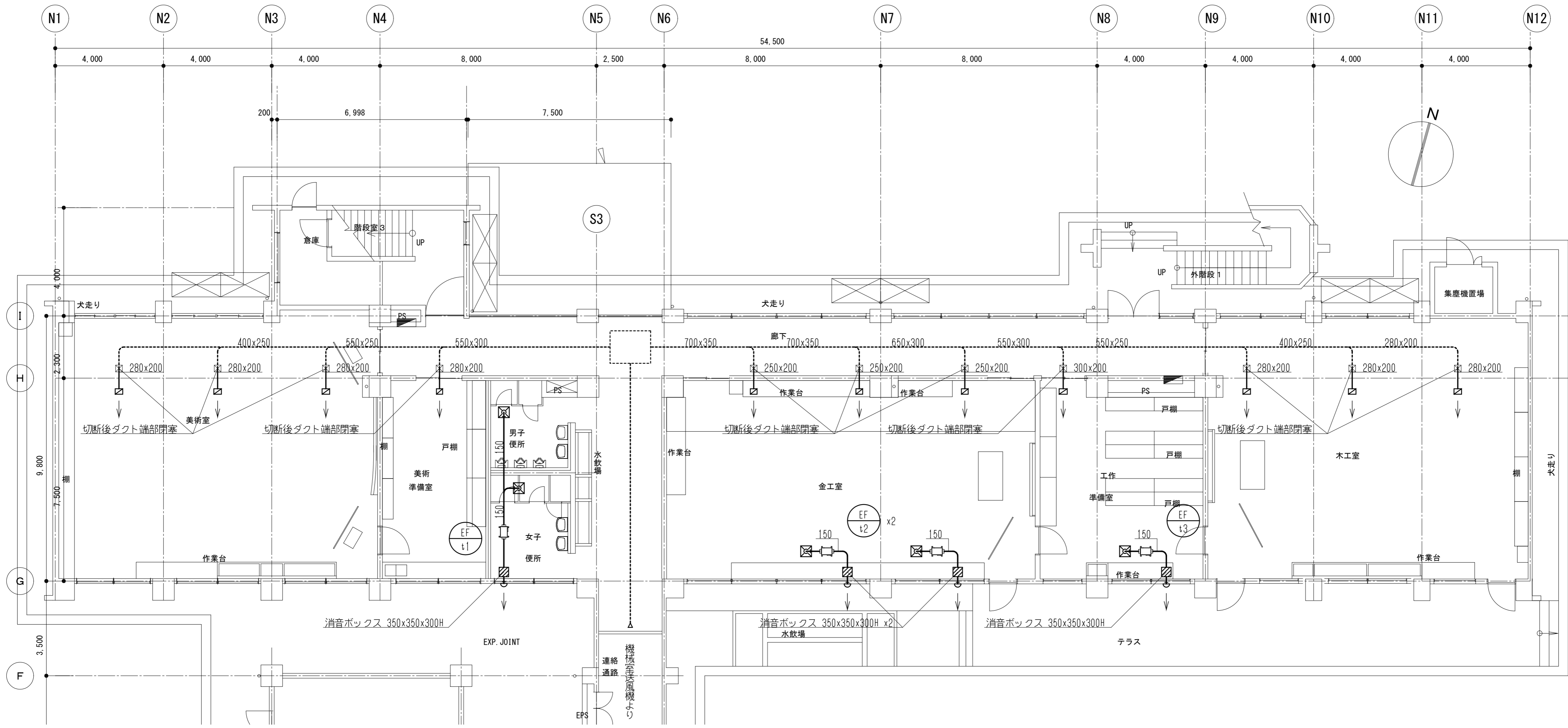
室名	金工室準備室
器具名	VHS 525x200
風量	SA 910 m3/h

室名	金工室
器具名	HS 500x300
風量	EA 540 m3/h
ボックス	500x500x300 H

室名	美術室準備室
器具名	VHS 375x200
風量	SA 630 m3/h

(特記事項)

1. 実線のダクト類及び機器は撤去とする。
2. 点線のダクト類及び機器は既設とする。
3. ☒ は、既設ダクト切断箇所を示す。



撤去リスト

機器表 (○印は既設対象、△印は撤去再取付対象、×印は撤去対象とする。)

記号	名称	仕様	重量	数量
×	ラインファン (EF-t1)	150φ x 580m3/h x 50Pa x150W	23.0 Kg	1
×	ラインファン (EF-t3)	150φ x 120m3/h x 50Pa x44W	23.0 Kg	1
×	ラインファン (EF-t4)	150φ x 480m3/h x 50Pa x150W	23.0 Kg	3
○	ラインファン (EF-t5)	150φ x 300m3/h x 50Pa x55W	23.0 Kg	1
×	ベントキャップ	150φ用(フード共)	1.0 Kg	5

室名	男子トイレ
器具名	HS 200x200
風量	EA 270 m3/h
ボックス	400x400x300 H

室名	理科準備室
器具名	HS 150x150
風量	EA 120 m3/h
ボックス	400x400x300 H

室名	PTA会議室
器具名	VHS 375x200
風量	SA 630 m3/h

室名	女子トイレ
器具名	HS 250x250
風量	EA 310 m3/h
ボックス	45x450x300 H

室名	暗室
器具名	HS 250x250
風量	EA 300 m3/h
ボックス	450x450x300 H

室名	第二理科室
器具名	VHS 400x200
風量	SA 660 m3/h

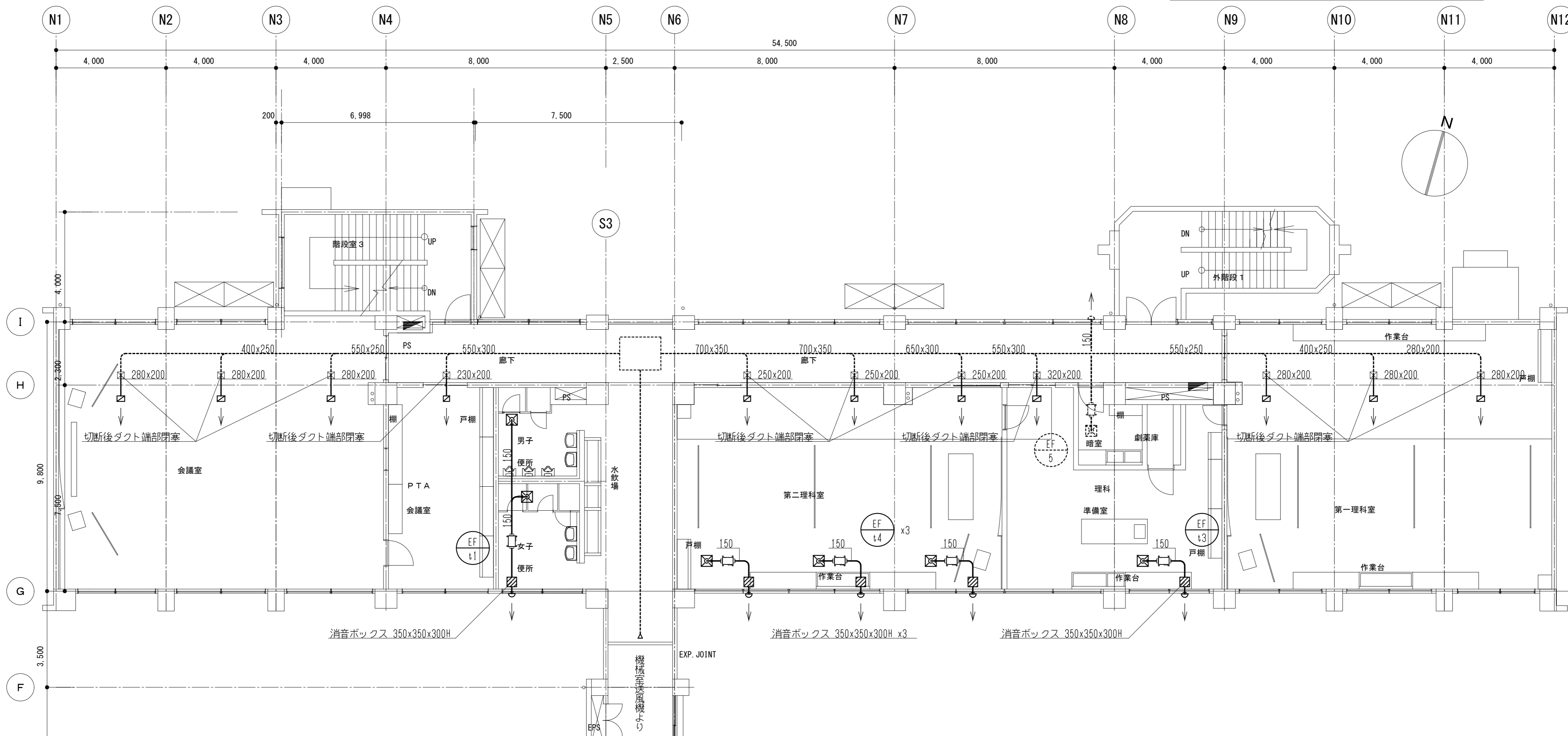
室名	理科準備室
器具名	VHS 600x200
風量	SA 1000 m3/h

室名	第二理科室
器具名	HS 300x300
風量	EA 480 m3/h
ボックス	500x500x300 H

室名	CAI教室
器具名	VHS 475x200
風量	SA 820 m3/h

(特記事項)

1. 実線のダクト類及び機器は撤去とする。
2. 点線のダクト類及び機器は既設とする。
3. ☒は、既設ダクト切断箇所を示す。



撤去リスト

機器表 (○印は既設対象、△印は撤去再取付対象、×印は撤去対象とする。)

記号	名称	仕様	重量	数量
×	ラインファン (EF-t1)	150φ x 580m3/h x 50Pa x150W	23.0 Kg	4
×	ラインファン (EF-t5)	150φ x 300m3/h x 50Pa x55W	23.0 Kg	1
×	ベントキャップ	150φ用 (フード共)	1.0 Kg	5

室名	男子トイレ
器具名	HS 200x200
風量	EA 270 m3/h
ボックス	400x400x300 H

室名	調理準備室
器具名	HS 250x250
風量	EA 300 m3/h
ボックス	450x450x300 H

室名	調理室
器具名	VHS 425x200
風量	SA 720 m3/h

室名	女子トイレ
器具名	HS 250x250
風量	EA 310 m3/h
ボックス	45x450x300 H

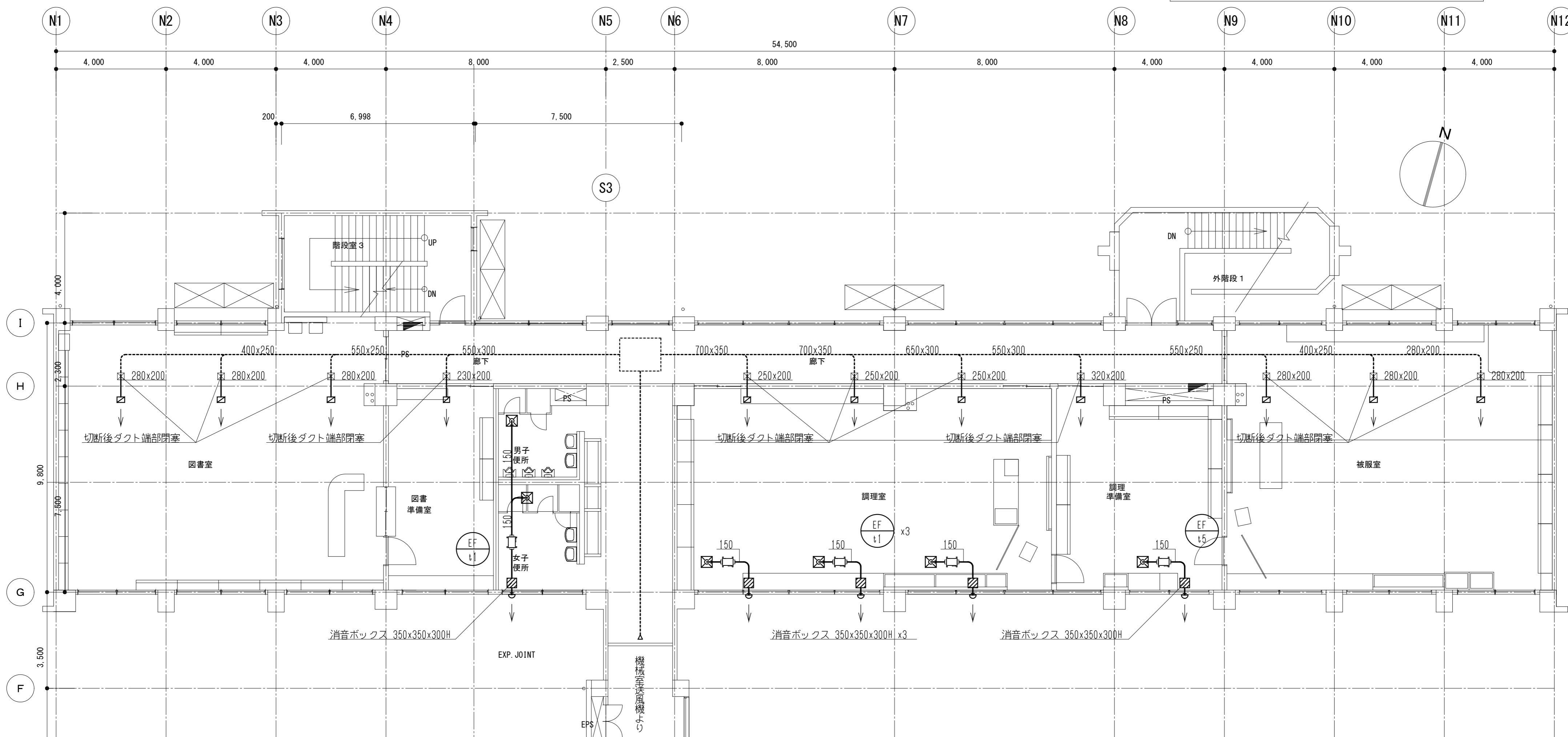
室名	図書室
器具名	VHS 475x200
風量	SA 820 m3/h

室名	調理準備室
器具名	VHS 525x200
風量	SA 910 m3/h

室名	調理室
器具名	HS 300x300
風量	EA 580 m3/h
ボックス	500x500x300 H

室名	図書準備室
器具名	VHS 375x200
風量	SA 630 m3/h

- (特記事項)
1. 実線のダクト類及び機器は撤去とする。
  2. 点線のダクト類及び機器は既設とする。
  3. ☒ は、既設ダクト切断箇所を示す。

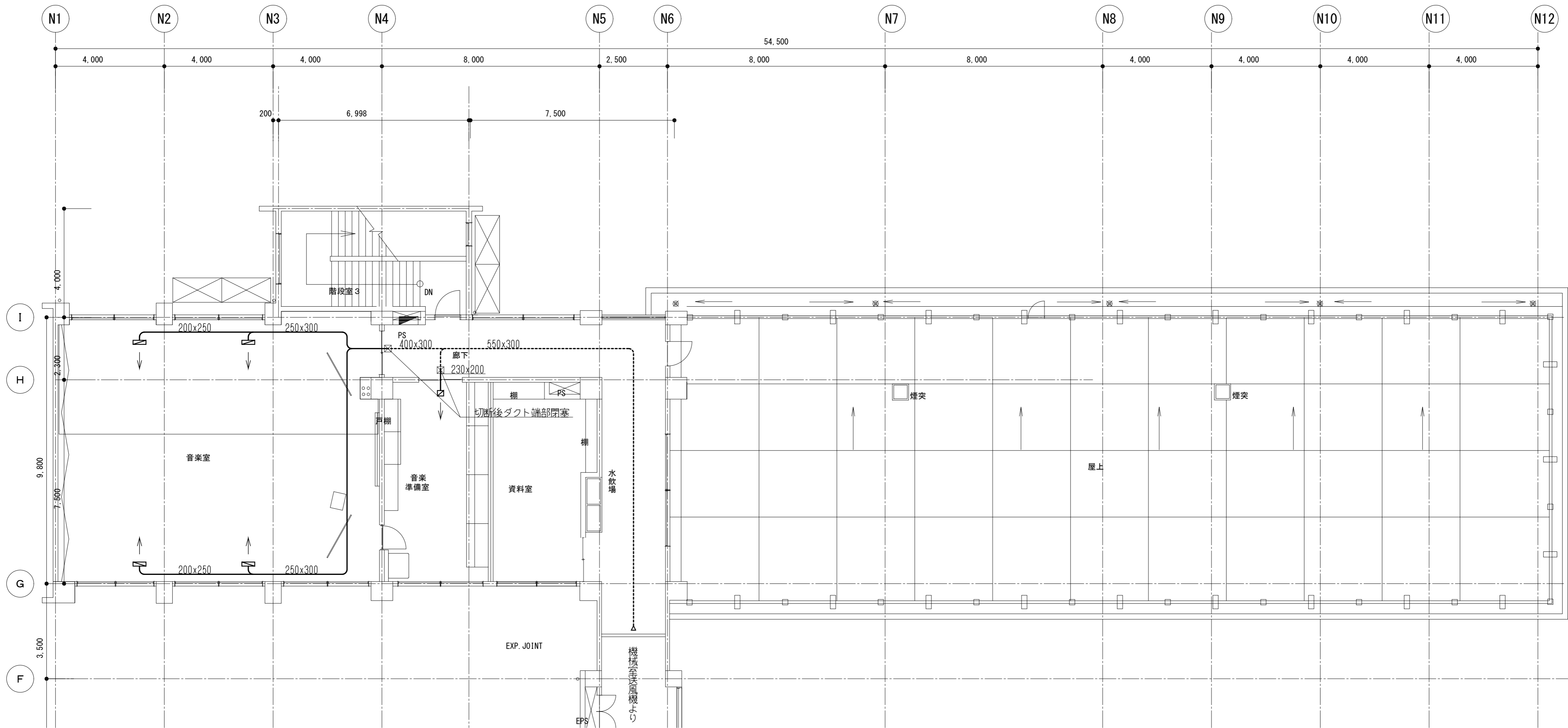


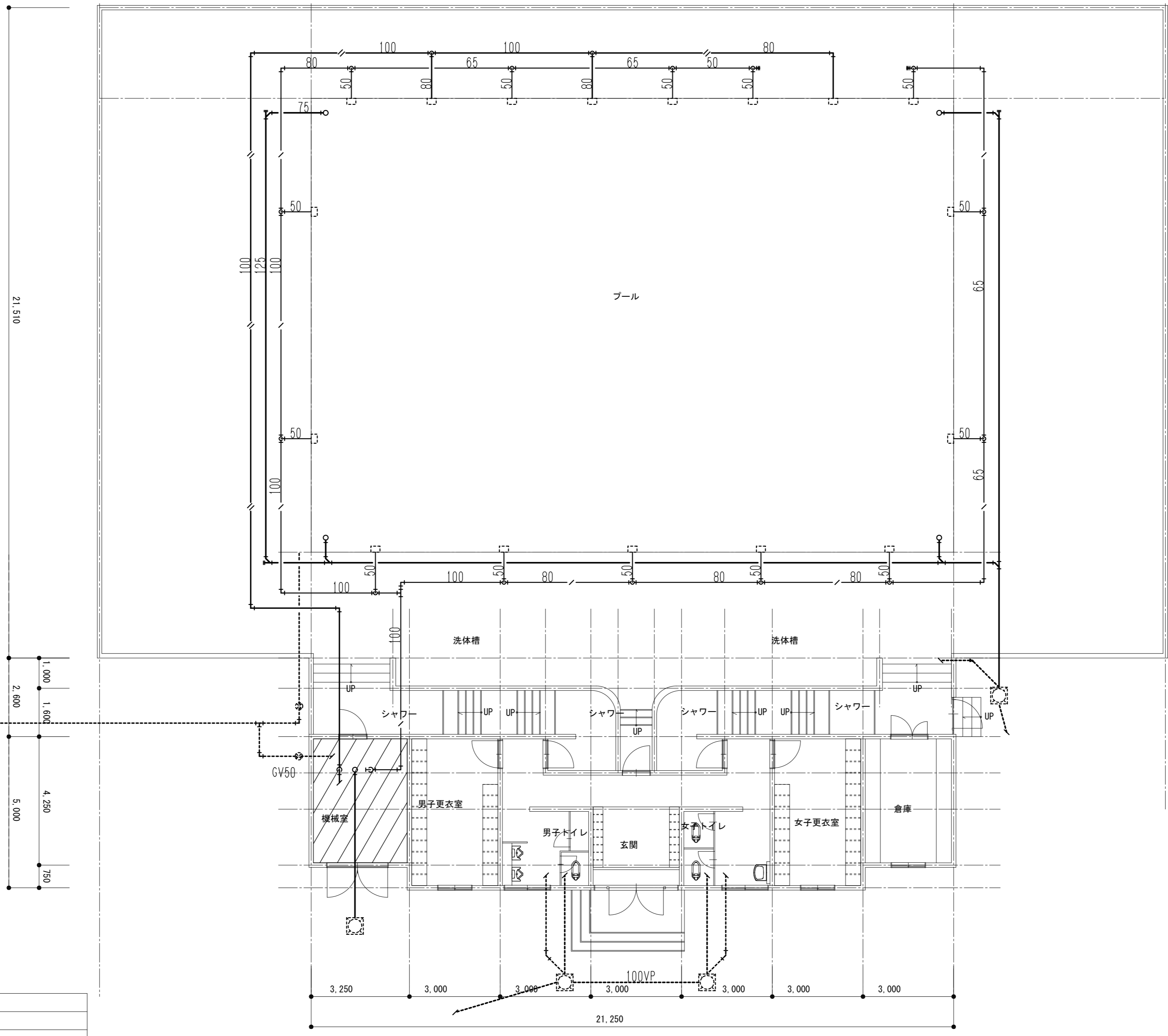
室名	音楽室
器具名	VHS 400x150
風量	SA 620 m3/h x4

室名	音楽準備室
器具名	VHS 375x200
風量	SA 630 m3/h

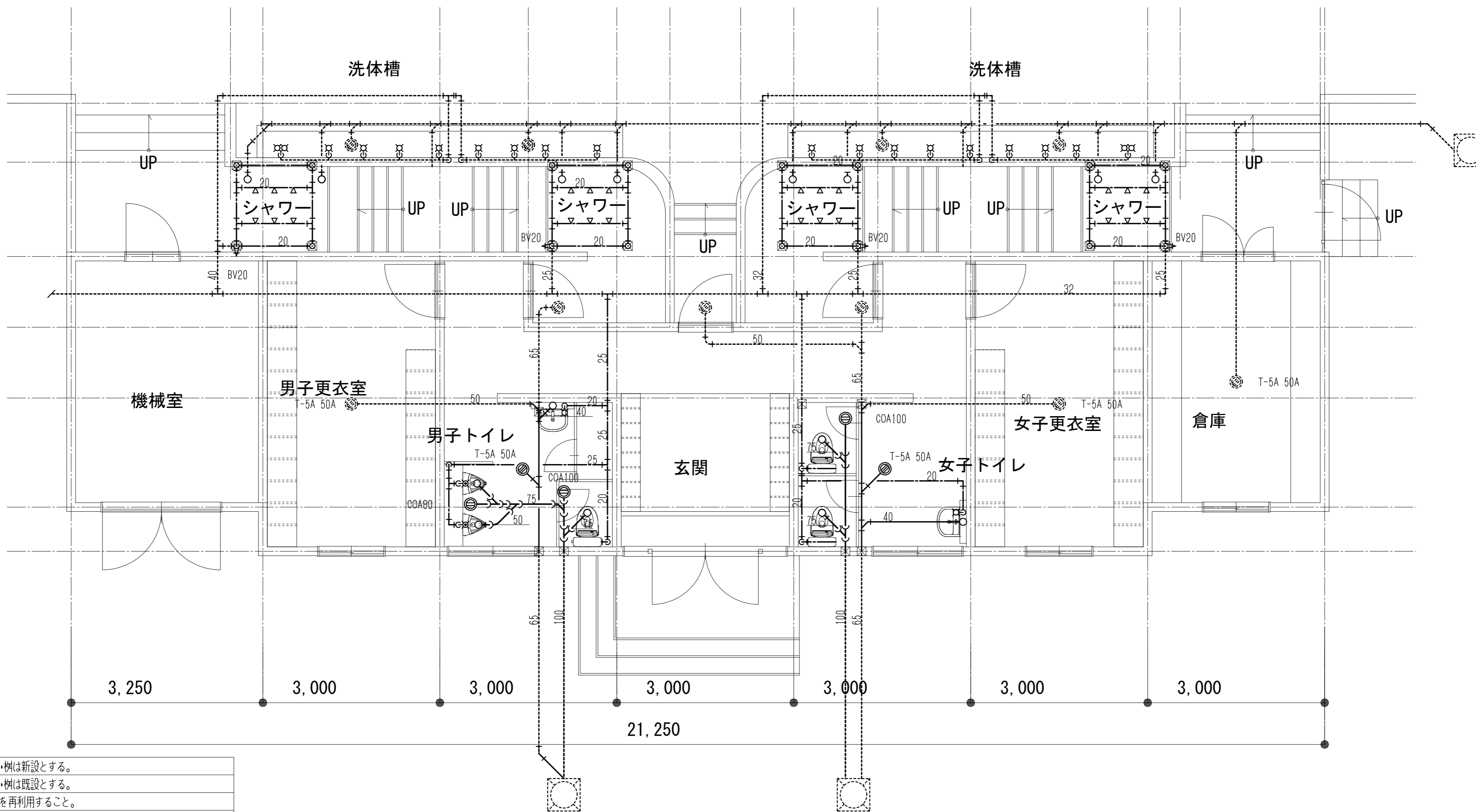
(特記事項)

1. 実線のダクト類及び機器は撤去とする。
2. 点線のダクト類及び機器は既設とする。
3. ☒ は、既設ダクト切断箇所を示す。





- (特記事項)
- 1. 実線の配管類及び器具・樹は改修対象とする。
  - 2. 点線の配管類及び器具・樹は既設とする。
  - 3. は、土間はつり範囲を示す。
  - 4. 配管更新に伴う掘削・埋戻しは本工事とする。



(特記事項)

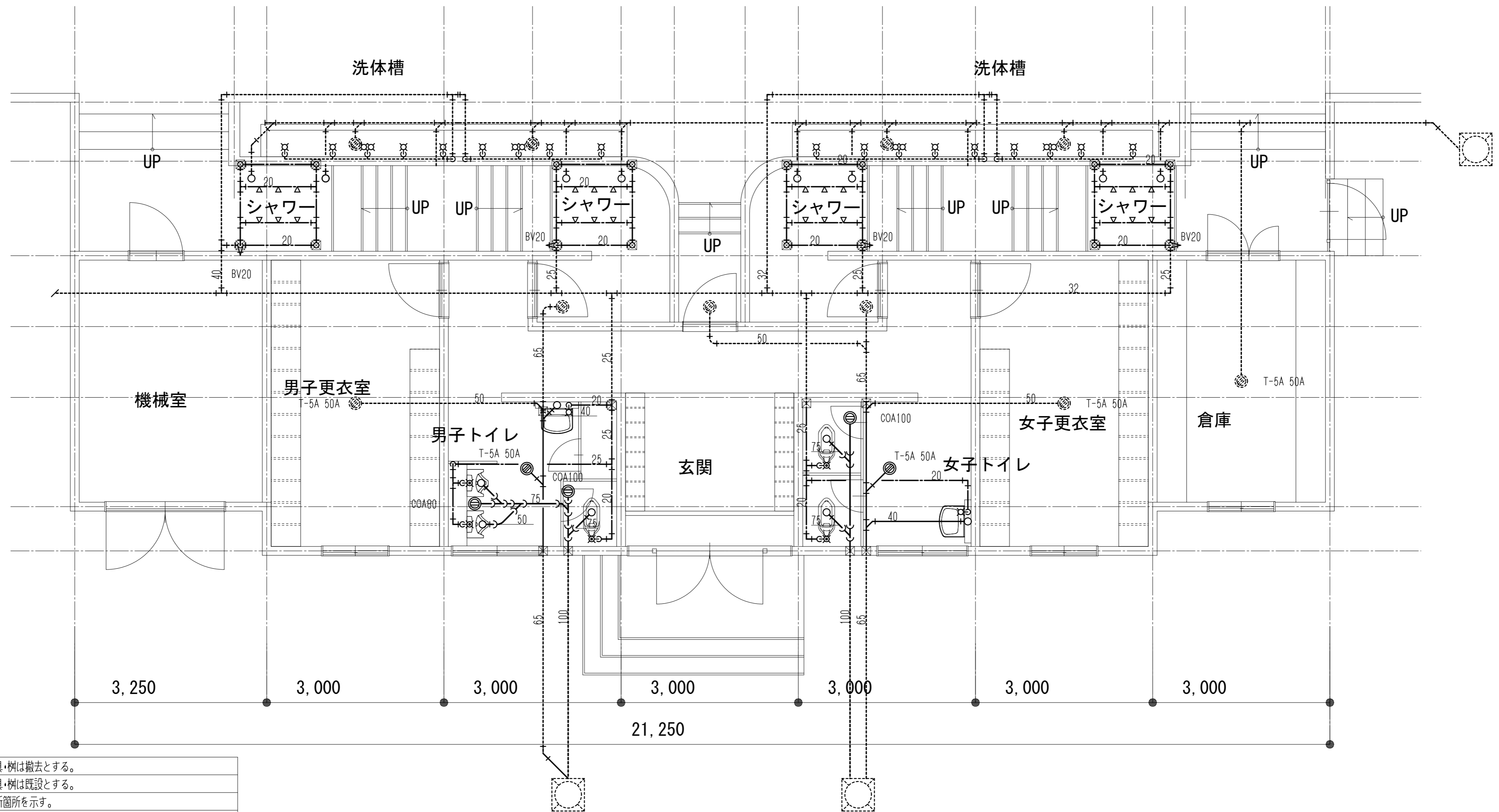
1. 実線の配管類及び器具・樹は新設とする。
2. 点線の配管類及び器具・樹は既設とする。
3. 梁貫通部分は既存コアを再利用すること。
4. ☒ は、既設配管接続箇所を示す。
5. BVはJIS-10Kにて更新とする。



撤去リスト

器具表 (○印は既設対象、△印は撤去再取付対象、×印は撤去対象とする。)

記号	名称	仕様	数量
×	和風大便器	C375V(タンク式) 外径寸法 615x275x474H	3
×	紙巻器	YH60	3
×	小便器	U-307 外径寸法 380x380x920H	2
×	化粧鏡		2
×	洗面器	L-230D 外径寸法 500x400x225H	2
×	横水栓	T-200 13A 重量 0,3 Kg	14
×	洗眼用水栓	13A 重量 0,5 Kg	4



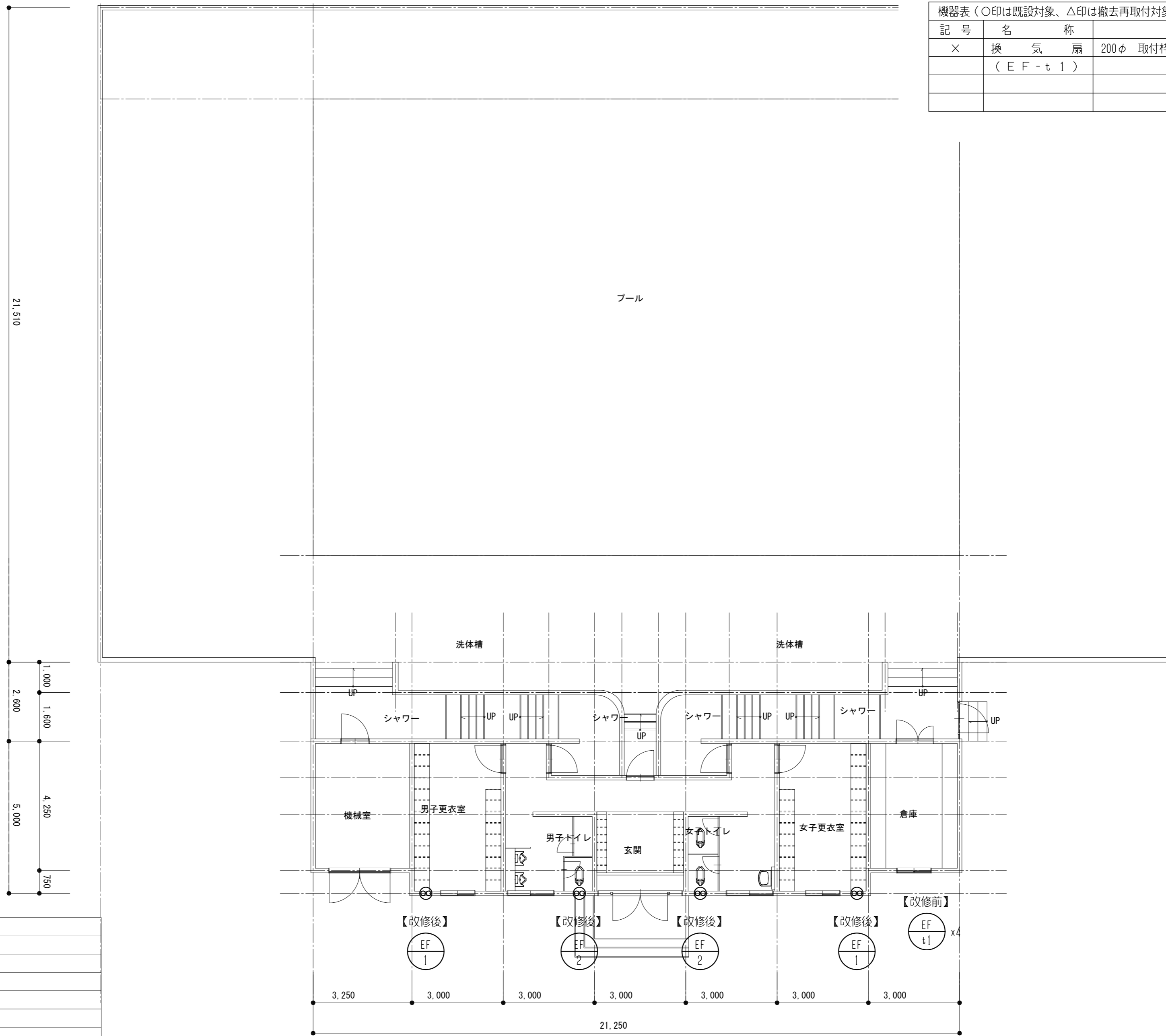
(特記事項)

1. 実線の配管類及び器具・樹は撤去とする。
2. 点線の配管類及び器具・樹は既設とする。
3. ☒ は、既設配管切断箇所を示す。
4. トイレ土間配管改修時に発生する土間はつりは、建築工事とする。
5. シャワー部分の配管は、露出配管を対象としシャワーヘッドは建築工事とする。
6. プール流し部分は、水栓金具のみ撤去、更新とする。

撤去リスト

機器表 (○印は既設対象、△印は撤去再取付対象、×印は撤去対象とする。)

記号	名称	仕様	数量
×	換気扇	200φ 取付枠共 重量 13.0 Kg	4
	(EF-t 1)		



(特記事項)

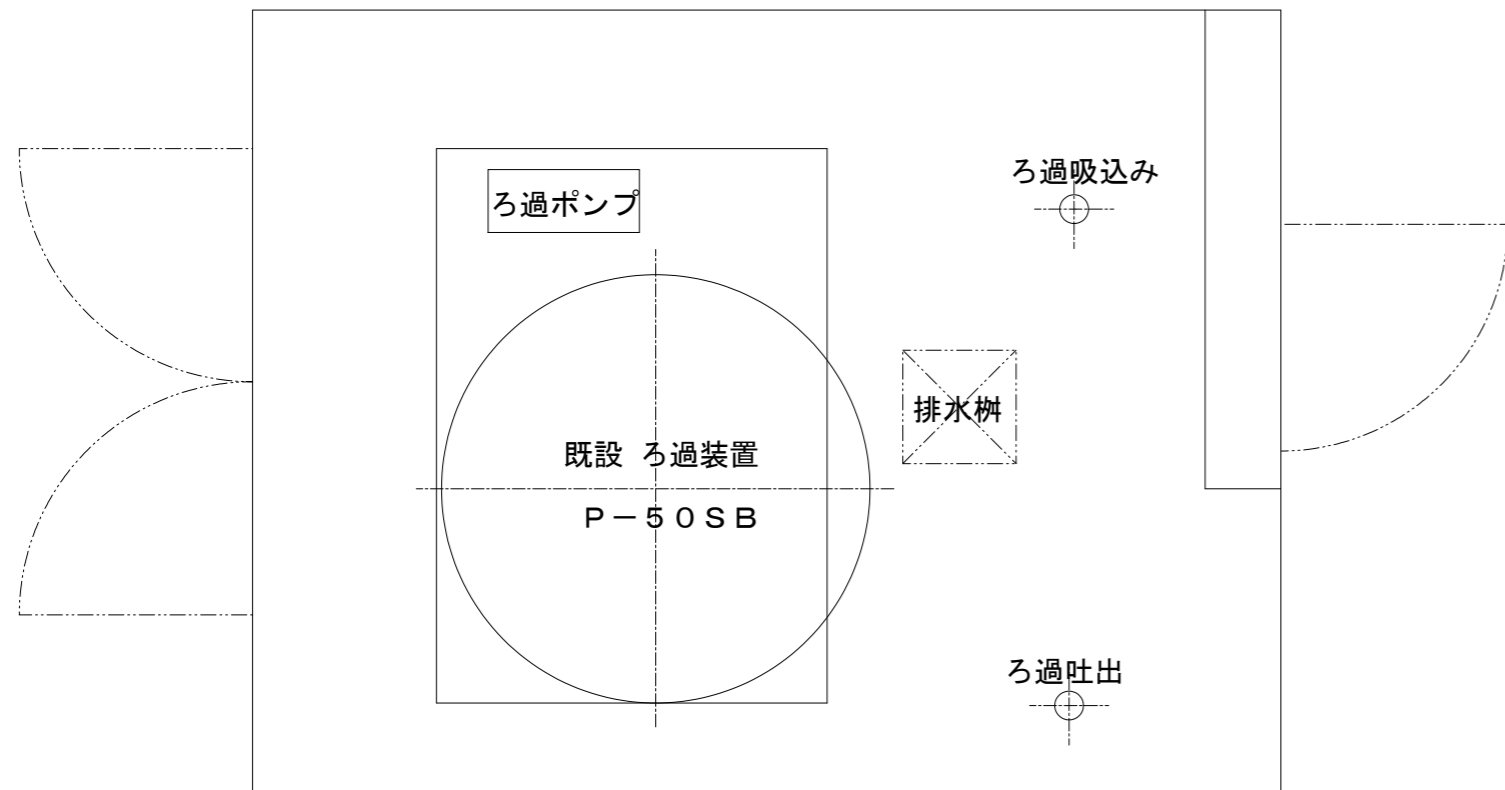
1. 実線の配管類及び機器は改修対象とする。

2. 実線の配管類及び機器は改修対象外とする。

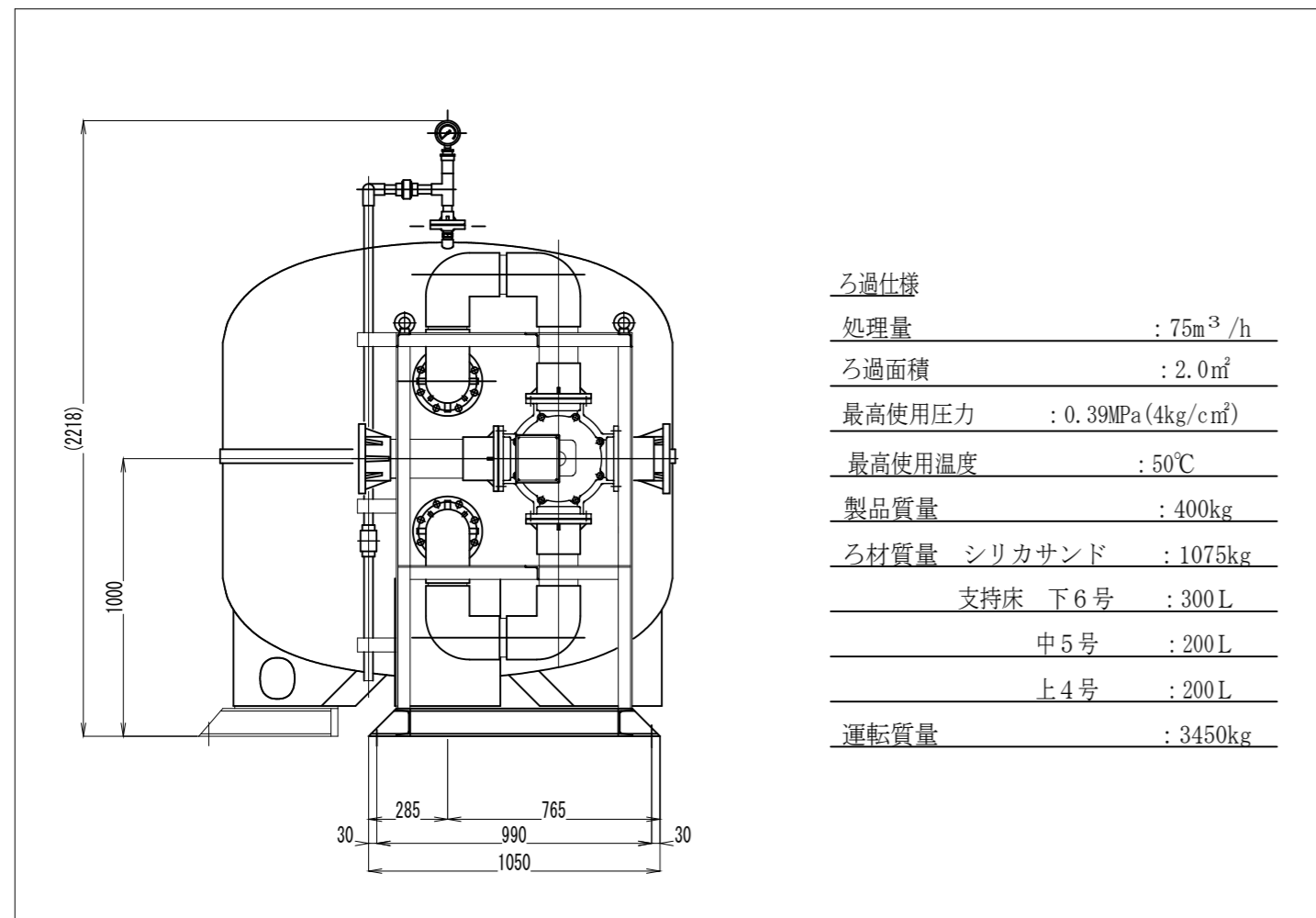
プール平面図 1:200

既設ろ過装置 平面図

S = 1 / 3 0

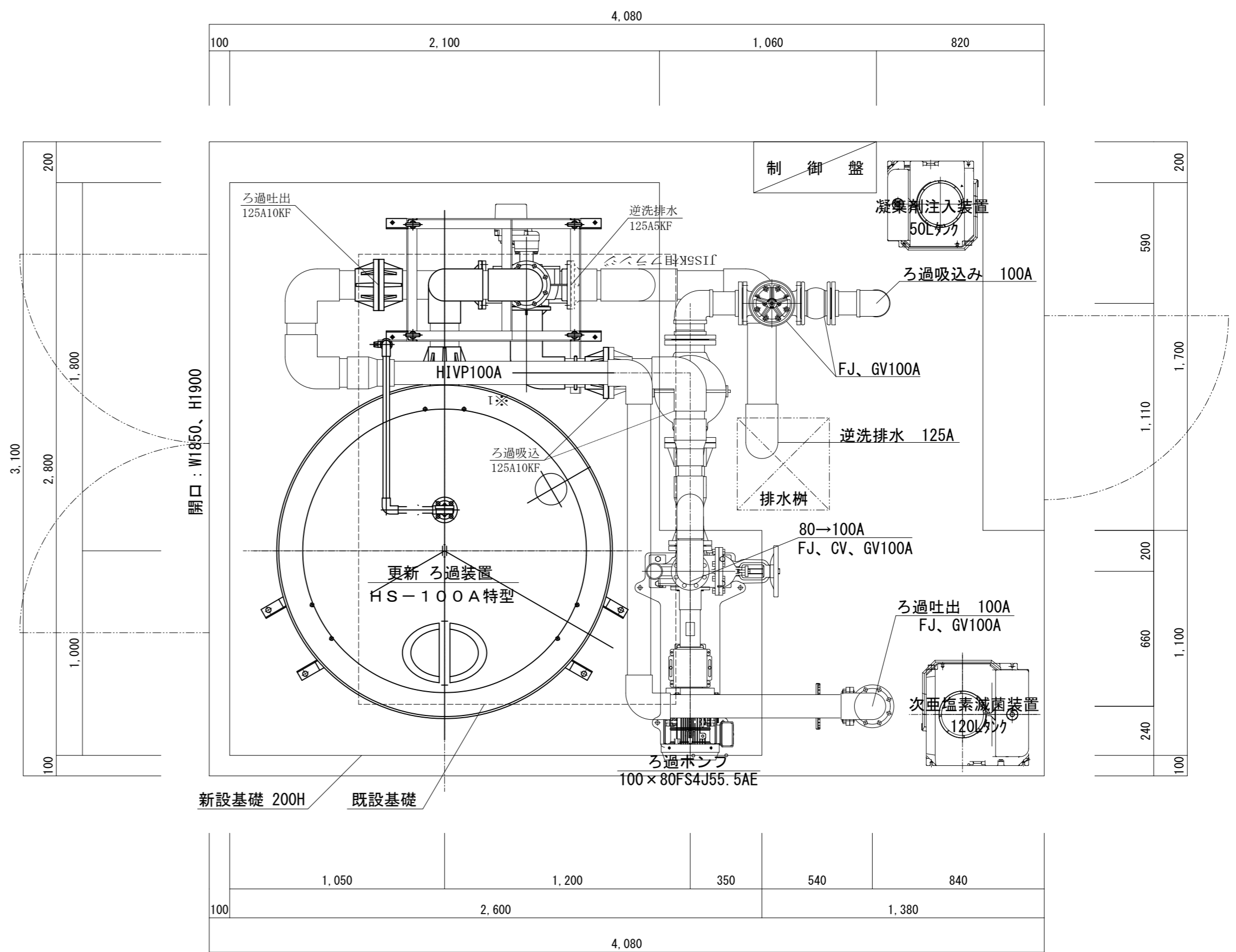


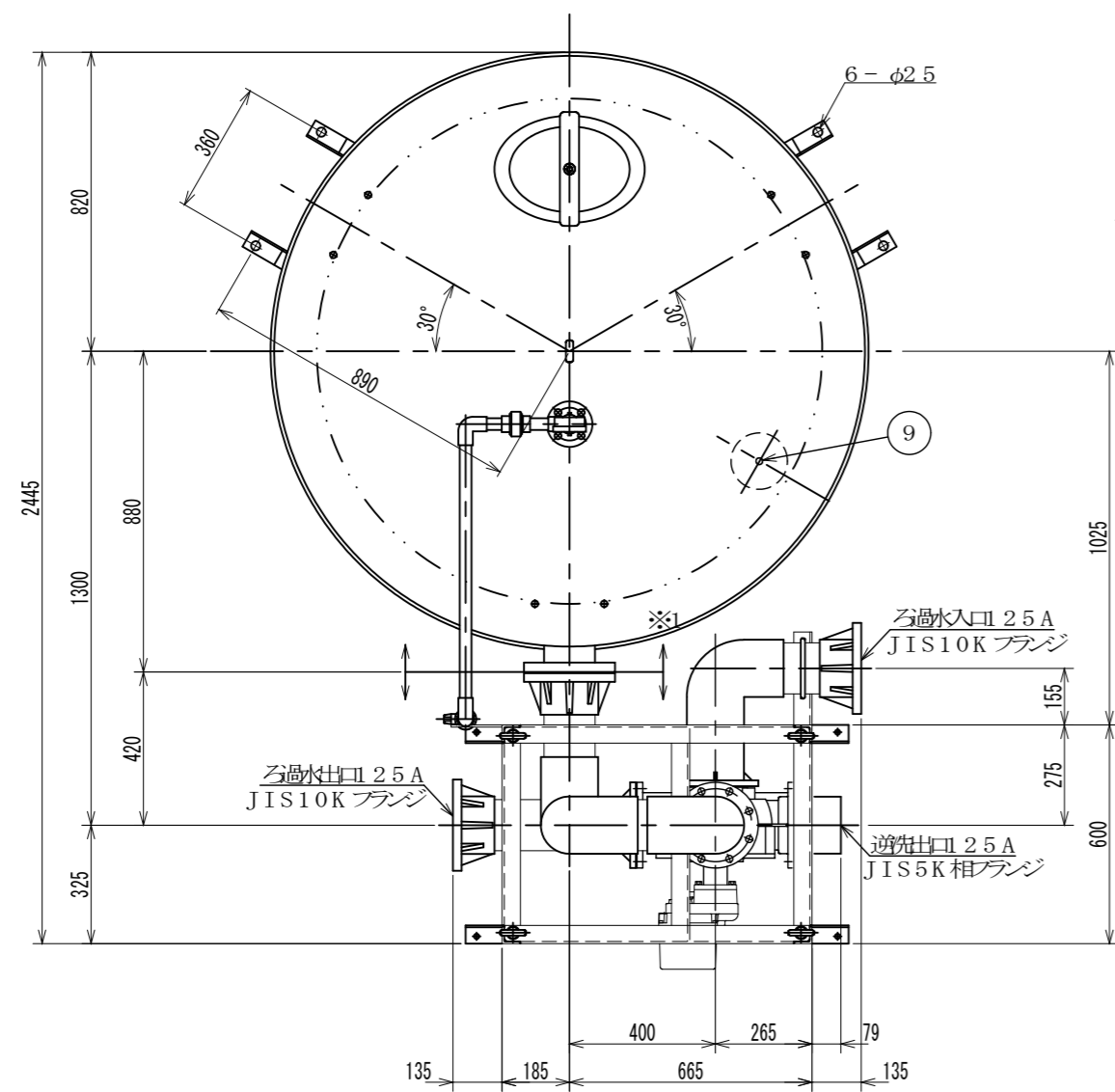
更新ろ過装置  
HS-100A 特型



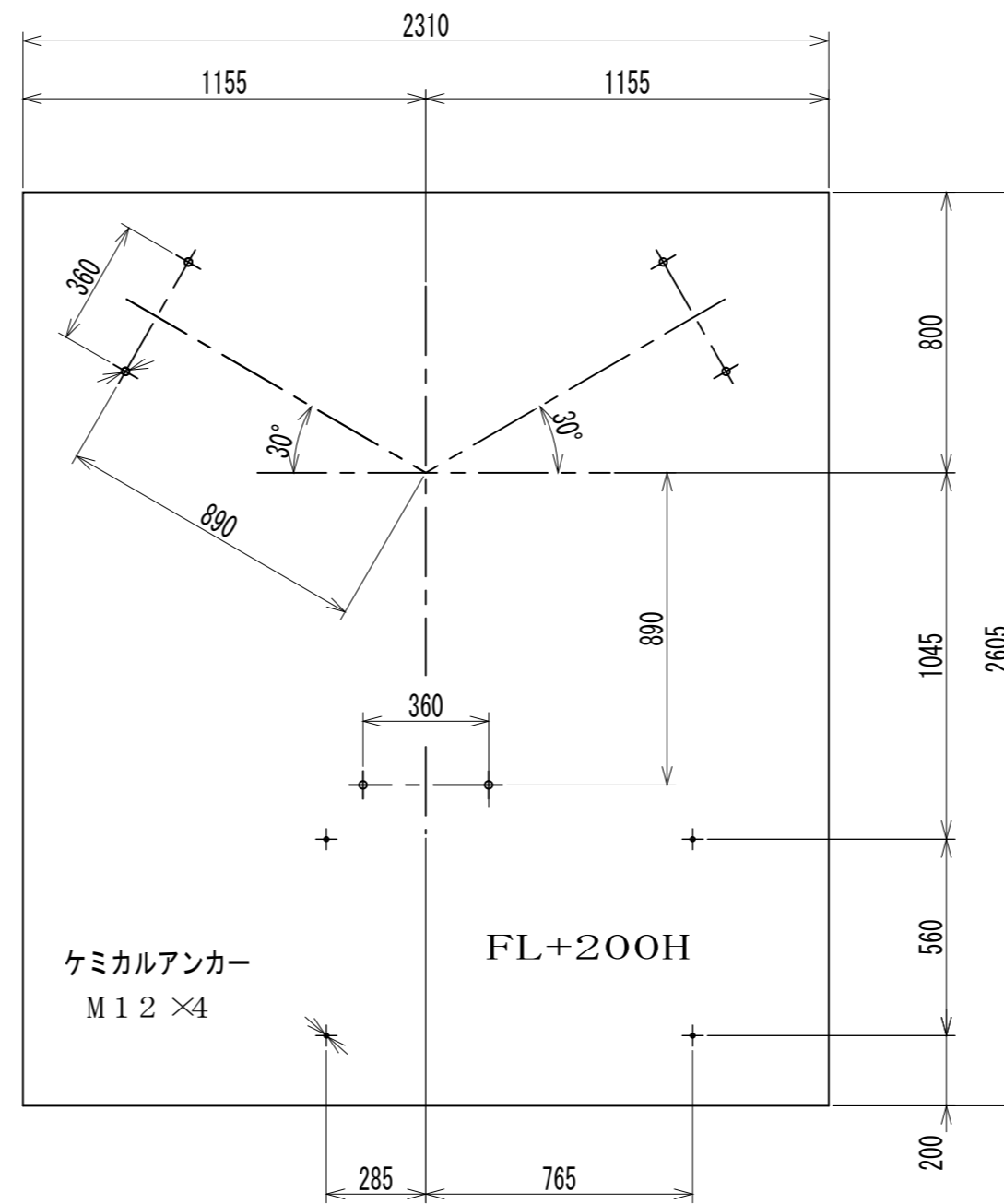
更新ろ過装置 機械室平面図

S = 1 / 2 0





ケミカルアンカー  
M20×6

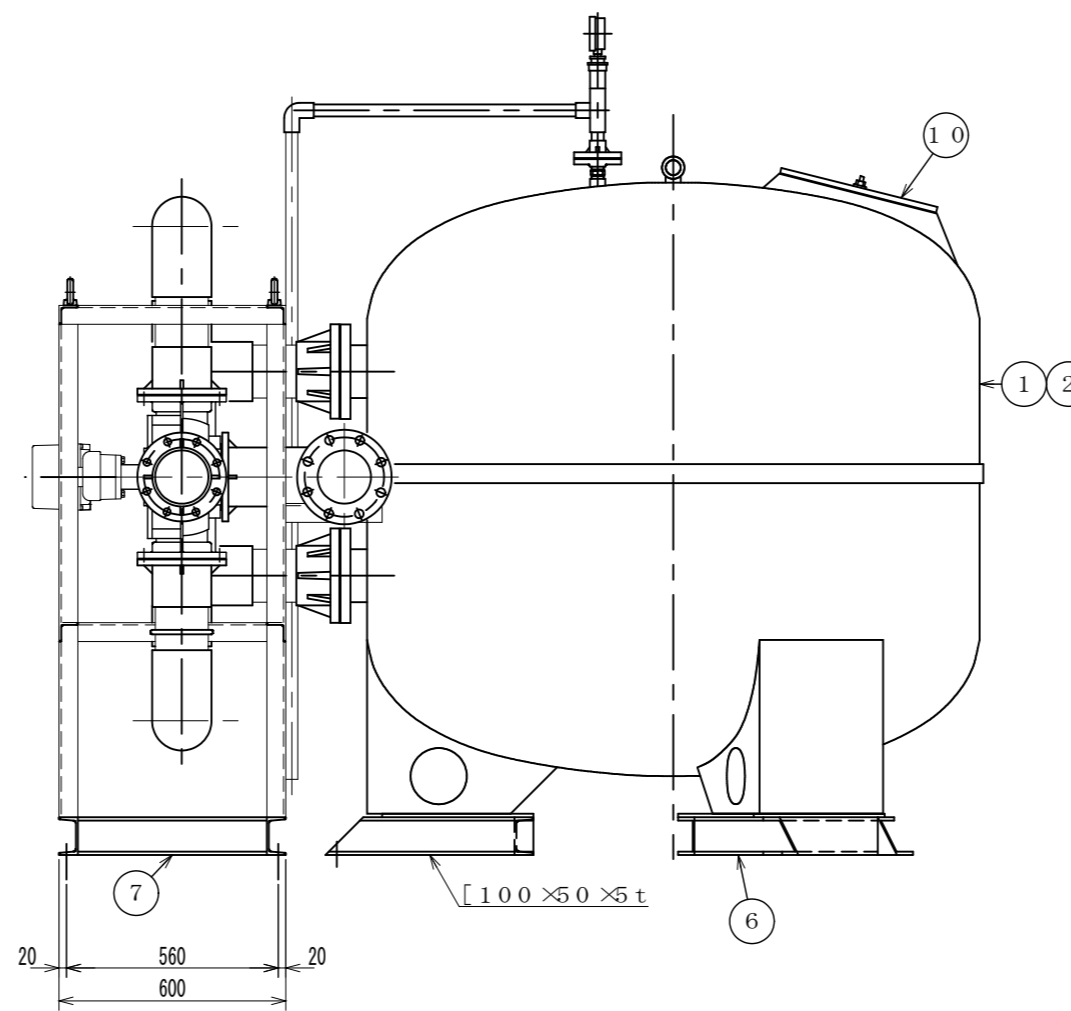
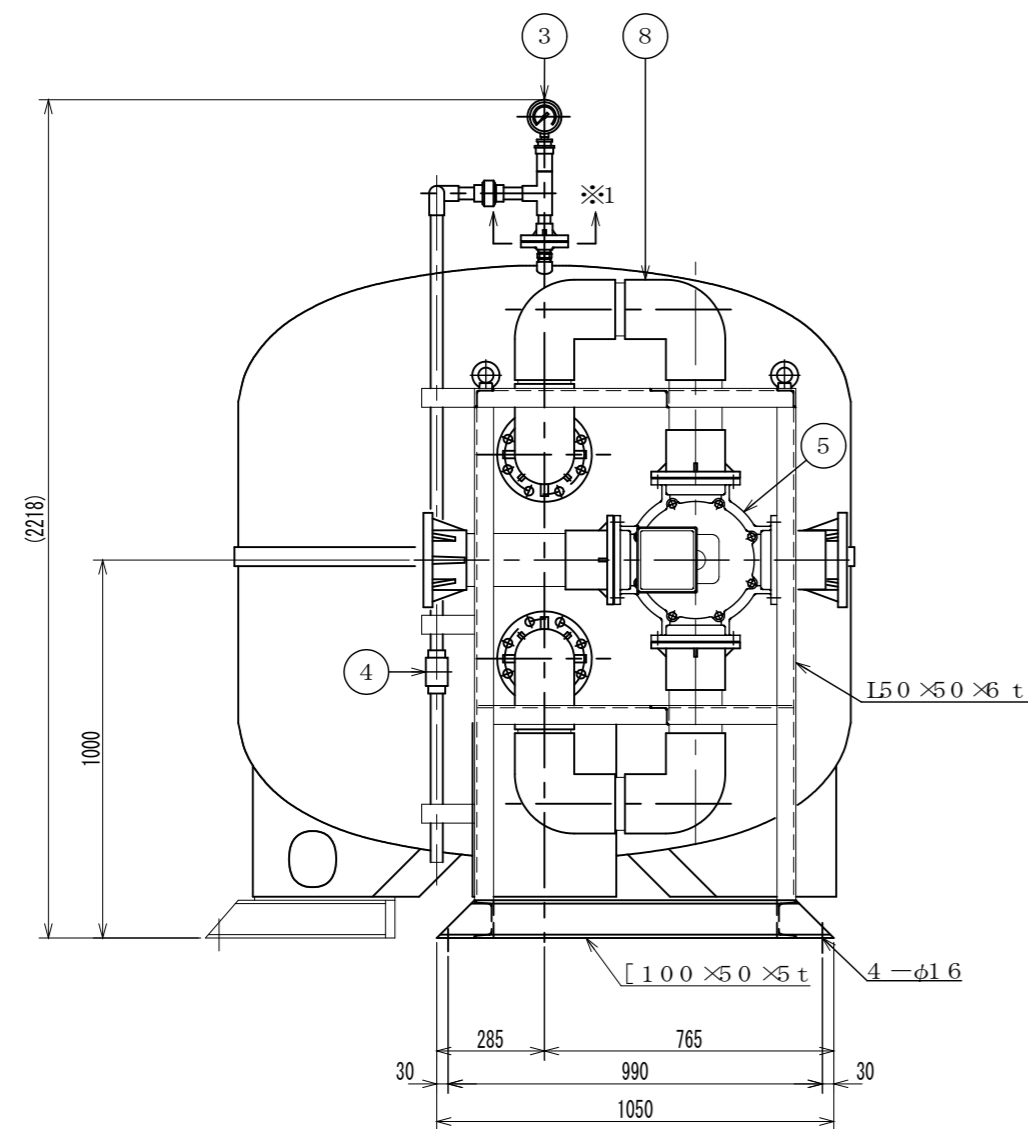


基礎図  
(S=FREE)

照号	品名	個数	材質	備考
1	ろ過器本体	1	FRP	1640φ×1670H
2	ろ材	43袋	シリカサンド	
3	圧力計	1		3/8×φ7.5
4	空気抜き弁	1	PVC	25A
5	自動方弁	1	SCS13A	125A
6	本体架台	1式	SS400	
7	配管架台	1式	SS400	
8	配管	1式	HIVP	125A
9	水抜き弁	1	BC	40A
10	マンホール	1	FRP	

ろ過仕様

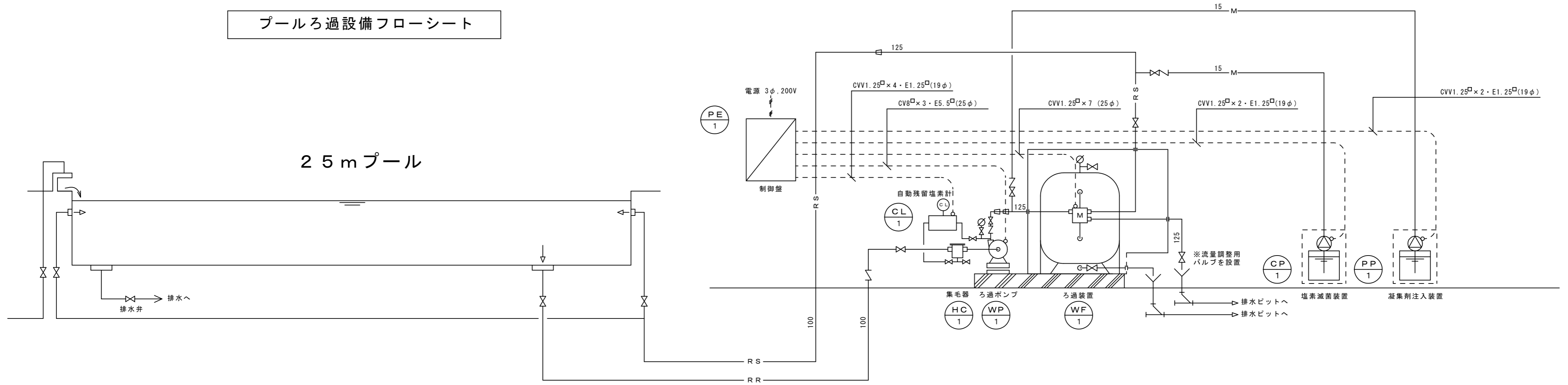
処理量	: 80 m <sup>3</sup> / h
ろ過面積	: 2.0 m <sup>2</sup>
最高使用圧力	: 0.39 MPa (4 kg / c m <sup>2</sup> )
最高使用温度	: 50 °C
製品質量	: 400 kg
ろ材質量	シリカサンド : 1075 kg
支持床	下6号 : 300 L
	中5号 : 200 L
	上4号 : 200 L
運転質量	: 3450 kg



※1 運送・搬入時はろ過器本体部・前面配管部は分割し、また空気配管は取外して納入します。客先にて据付時に取付けて下さい。

※2 搬入・据付時の吊りベルトは ストリングベルト (ナイロン製) を使用して下さい。

プールろ過設備フローシート



プールろ過設備機器リスト

記号	名称	仕様	電源			数量	備考
			φ相	電圧V	動力kw		
WF-1	プールろ過装置	砂式自動型 処理量 75 m <sup>3</sup> /H ろ過面積 2.0 m <sup>2</sup> タンク本体 FRP (1640φ) ろ材 シリカサンド 最高使用圧力 0.39 MPa 前面配管(H1VP/VLP/HTVP) 弁類、架台 (SS) 自動5方弁 125A (SCS)				1式	HS-100A (特) ろ過ろ過試験圧力 0.75 MPa 以上ユニット
WP-1	ろ過ポンプ	片吸込式 FC製 100φ x 80φ x 1250 mm / min x 16 m GV. CV. PG付	3	200	5.5	1式	
HC-1	集毛器	100A FRP/SUS 上蓋アクリル				1式	
PE-1	動力制御盤	屋内壁掛型 動力発停回路 ろ過ポンプ 5.5 kw x 1 残留塩素計電源送り 5VA x 1 制御回路 自動逆洗回路 (シーケンサー) x 1 24Hタイマー回路 x 1 塩素減菌ポンプ回路 (15W) x 1 凝集剤注入ポンプ回路 (15W) x 1 一括警報回路 x 1	3	200	6.9KVA	1式	
CL-1	自動残留塩素計	ポーラログラフ式	1	200		1式	
CP-1	塩素減菌装置	タンク 120L PE製 ポンプ 100cc/min	1	200	1.5W	1式	
PP-1	凝集剤注入装置	タンク 50L PE製 ポンプ 30cc/min	1	200	1.5W	1式	

凡例			
○	フレキ	— — —	上水
□	温度計	— RS —	ろ過水往
×	バルブ	— RR —	ろ過水還
∩	チャッキ弁	— M —	薬注配管
∅	圧力計		
□	集毛器		
⊗	電動2方弁		
⊗	電動3方弁		
□	レジャーサー		
⊡	瞬間流量計		

配管材質

— RS — ろ過水往 HTVP  
— RR — ろ過水還 HTVP  
— M — 薬注配管 高圧ホース